

## 所蔵資料紹介（特定歴史公文書等）

## 東京大学「紛争日誌 その1」

秋山 淳子・星野 厚子・村上 こずえ

## 「紛争日誌」および関連資料の概要

本稿で紹介するのは、東京大学による大学紛争の経過記録「紛争日誌」である。当館では「紛争日誌」およびその関連記録として、以下の7点を所蔵している（写真1および表1参照。以下、総称して《「紛争日誌」資料群》とし、各資料は表中の記号A～Gにより表記する）。これらは1968（昭和43）年3月から翌69年3月にかけて、大学本部の庶務部内（企画掛か）で作成されていた、学内を中心とする学生運動の詳細な記録である。東京大学の罫紙に手書きされた分刻みの情報は、当時の学内状況の公式記録としての役割があったと想定され、現在これらは複製も含め、S0032：庶務部委員会関連資料に含まれる6点（A～F）と、S0308：法規掛収集学生運動関係資料の1点（G）から構成されている。

表1 「紛争日誌」および関連資料

記号	参照コード	タイトル	年代域
A	S0032/SS09/0122	紛争日誌（その1）	1968（昭和43）年3月12日～7月2日
B	S0032/SS09/0123	紛争日誌（その2）	1968（昭和43）年7月3日～10月31日
C	S0032/SS09/0124	紛争日誌（その3）	1968（昭和43）年11月1日～12月16日
D	S0032/SS09/0125	紛争日誌（その4）	1968（昭和43）年12月17日～1969（昭和44）年3月26日
E	S0032/SS09/0126	紛争日誌（その1）	1968（昭和43）年3月12日～7月2日
F	S0032/SS09/0144	〔紛争日誌の手書き原稿〕	1968（昭和43）年3月12日～1969（昭和44）年2月28日
G	S0308/SS001/001	学内紛争状況	1968（昭和43）年12月17日～1969（昭和44）年3月15日

S0032のA～Dは、簿冊の製本型式・タイトル表記において共通の体裁をもち、後継所管課で一連のシリーズとして扱われていたことをうかがわせる（写真3）。これに対し、Eは基本的にAと同期間・同内容であるが製本・タイトル表記ともやや簡易な体裁であり、Fは未製本のバラ原稿の状態である。ここから、所管課においてはA～Dを《正本》、E・Fは《副本》と位置づけていたと推測された。現在の編成・目録記述はこれをふまえたものである。

一方、Gは上記S0032の資料群とは出所を異にし、「七学部代表団との確認書」、「資料」、加藤総長代行から坂田文部大臣あての報告書、ビラ類などともに、庶務課法規掛作成の学生運動関係資料に含まれていた。そのためほぼDと同期間・同内容でありながら、タイトルも「学内紛争状況」とされており、A～Fとは異なる作成・保管経緯であることが明らかであった。これをふまえ、GのみがS0308にシリーズ編成されている。

## 「紛争日誌」の構造 ー情報体系と作成経緯ー

次にこれらの「紛争日誌」資料群について、相互の複製関係やナンバリング等の付随情報

写真1 「紛争日誌」資料群

(左より背表紙 A・B・C・D・E・G、右下が F)



写真2 記録内容の例

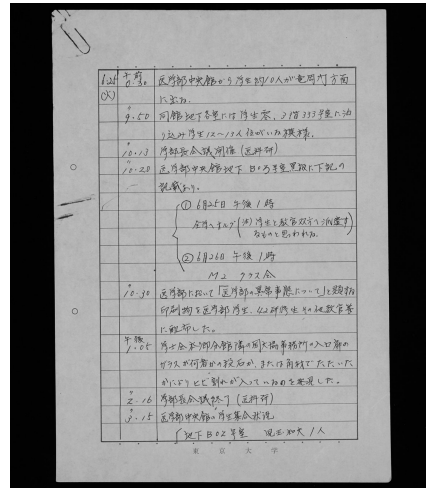
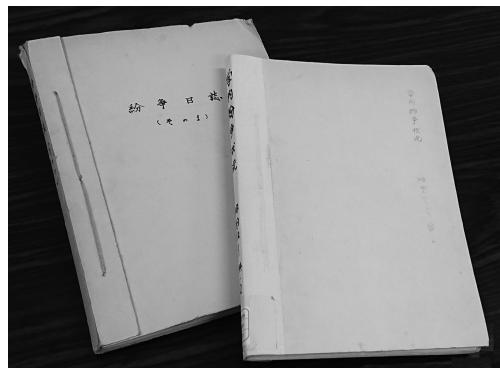


写真3 「紛争日誌」A～D



写真4 「紛争日誌」Eと学内紛争状況



を分析し、情報系列を整理するとともに各記録の作成経緯推定を行いたい。

現在、「紛争日誌」資料群には手書き原稿と複製の二種が存在している。手書き原稿は製本されていないFと、「学内紛争状況」として製本されているGである。この両者は、同一の東京大学昇紙に担当者のペン・鉛筆書きで記入されている点が共通している（筆跡から数人の担当が交代で記入したことがわかる）。また記録の対象期間が相互補完的であることから、元はひとつの原稿であった可能性が高い。

一方の複製によるものがA～Eで、これらはすべてナンバリングの上、製本されている。記録の対象期間を比較するとAとEがともに【その1】で重複しており、B以降は【その2】…と順次製本されたと考えられ、前述のように簿冊体裁の点からはA～Dが一連の《正本》、Eは《副本》という見方ができる。

しかしナンバリングに注目すると、二種類あることが判明した（写真5・6）。Eおよび

写真5 Aの頁番号表記

昭和34年		081
7.2	午前	大講堂マス会議室前に「学生部職員」立入禁止、 警告合子も入。貼り紙あり。
10.07		学部委員会議前権。(医科研)
11.25		大講堂内学生の姿勢し、正面玄関の見張りの学生 2人、夜間会議4~5人かいる。
午後 12.15		工学部総決起集会が前、これ、学生約30人位 が集合した。 (集会呼ぶの物、教数、原研、建築、都工4有志)

写真6 Bの頁番号表記

昭和34年		93
7.2	午前	施設部会議室に毎日新聞、東洋新聞の記者が取 材に訪れ、そのさい学生側がたのこを述べていた このことである。
		①本部封鎖後、毎日講堂内で集会を 行なう。
		②夏休みに関係なく行動を続行ね。
		③今回の行動は本部封鎖であり、職員の 出入を阻止することである。

B・C・Dの頁番号は2桁で【その1】Eから【その4】Dまで連続していることが確認できる。一方、Aは先頭に0がつく3桁表示で、最終頁(写真5)は「081」と付番されている。これに対し、連続した日付となるBの最初の頁(写真6)の番号は「93」で、Aと接続しない。つまりAに綴られている複製は、E・B・C・Dに綴られている複製とは別系統のものであることを示し、ナンバリングに着目すれば一連の記録はA・B・C・Dではなく、むしろEを【その1】とするE・B・C・Dということになる。

次に、記述内容の異同に着目した場合、Eに入れられた加筆訂正が別の記録にも反映され、書き替えられていることが判明した。その例が写真7・8である。

複製物であるE(写真7)にはペンで補記や訂正が加筆されている。該当箇所を手書き原稿のF(写真8)で確認すると、これらを反映して書き替えられたことがわかる。つまり、現存するFはEの記述を反映した「訂正原稿」であり、Eの複製原版となった「当初原稿」ではないといえる。そうした観点からE・B・C・DとFの内容を比較すると、複製として前者には綴られているが、現在の手書き原稿Fには欠落している部分があることも明らかになった。

写真7 Eの訂正記入箇所

3.25	面会代表学生20人 第2会議室12 <i>大講堂正面玄関到着 3.40頃</i>
3.40	約150人の学生で不用始。 (350医部中館前2集会 6.00-30 講堂正 面玄関12集会 4.13内科病棟玄関前12 動 人数10増減あり)
4.60	<del>4.25頃</del> 第2会議室の代表学生20人退室

写真8 Fの該当箇所(書き替え済)

3.25	面会代表学生20人講堂正面玄関到着 3.40頃 第2会議室12	全体書き換え
3.40	約150人の学生で不用始。 (350医部中館前2集会 6.00-30 講堂正 面玄関12集会 4.13内科病棟玄関前12 動 人数10増減あり)	
4.60	4.25頃 第2会議室の代表学生20人退室	一部書き換え

これらの分析を総合して「紛争日誌」資料群の情報を系列化したものが図1である。図の左から右へと時系列に沿って整理しているので、作成経緯の推定とともに確認していく。まず、1968・69年当時、日々の連絡事項を受けて庶務部内担当者が日誌原稿を作成していた。現在Fに残るクリップやホチキス留めの痕跡からは、これらの原稿が未成本の状態の日付ごとにクリップ等でまとめられ蓄積・保管されたことが想像される。これが「当初原稿」である（F'と表記）。

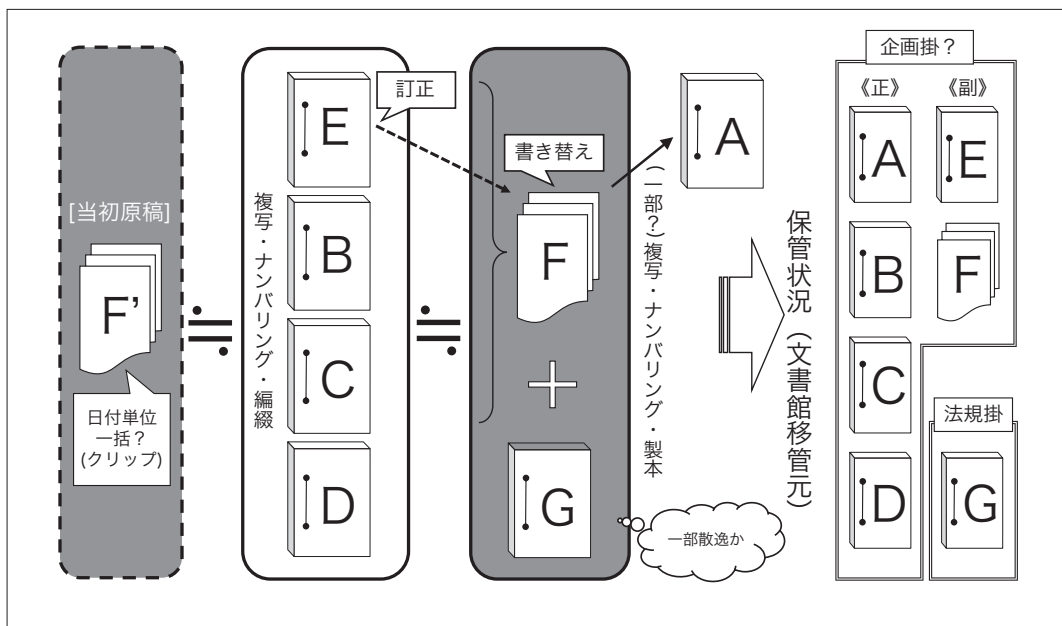
次にどこかの段階でF'が複写され、複製物をナンバリングの上、E・B・C・Dに編綴された。その後、Eを利用するなかで記述の修正が発生、修正はF'へも反映され、書き替えを実施した結果、手書き原稿は「修正原稿」（F）となった。

また、この修正・書き換えと前後関係は不明であるが、法規掛によってF'から一部を分離してGが編綴された。抽出されたのは【その4】とほぼ対応する1968年12月17日から69年3月の記録で、秩父宮ラグビー場での全学集会や、安田講堂事件など運動が最も高揚した時期のものである。法規掛が、どの段階かは定かではないが、学生運動関係資料としてこれらを抽出、別途利用のため製本したと考えるのが妥当であろう。

この結果、手書き原稿はバラ原稿のままのFと製本されたGに二分されたかたちとなった。なお、F'からF + Gへと変遷していく過程で、手書き原稿の一部が散逸した可能性があるのは前述の通りである。欠損分の情報については、現在E・B・C・D（F'段階の複製物）から補うことで利用可能である。

さらに「修正原稿」であるFを原版として、再度複製が作成された。これも新たにナンバ

図1 「紛争日誌」資料群の情報系列と保管状況



リング・編綴（製本）されたと考えられるが、現在確認されているのは【その1】にあたるAのみである。複写対象がそもそも【その1】だけであったのか、【その2】以降が散逸したのかは不明である。

以上が作成経緯をもとに整理した「紛争日誌」資料群の構造である。その後、これら7点の資料は、右部分のように庶務部および後継組織内で管理・保存されたと想定される。そして順次文書館へ移管され、現在の編成となった。

### 翻刻にあたって

前節で検討したように、「紛争日誌」資料群には複数の情報系列があり、相互に異同がある可能性がある。ひとまず本誌での翻刻に際しては、所管課で長期にわたって《正本》と認識されていたA・B・C・Dを底本とし、Aの日付の欠損分についてはEから情報を補足することとした。そのため各記録相互の細かな異同については、本誌上での表記が煩雑となるのを避ける目的から、すべてを反映してはいない。現在「紛争日誌」資料群は、すべて当館において公開しているため（個人情報等を含む場合は部分公開）、利用者において適宜確認をお願いすることとしたい。

翻刻作業は当館職員（秋山淳子・星野厚子・村上こずえ）の分担によるものである。  
（秋山淳子）

### 凡例

- 本文に付された傍線、振り仮名、送り仮名、句読点等は、原文のまま記載した。
- 旧字、異体字については新字体に改めた。
- 学生運動等で用いられる特殊な文字（いわゆる「ゲバ文字」）は、基本的に常用漢字表記に改め、「斗争」の「斗」など当て字は原文のまま記載した。
- 時刻表記は、本文中の「午前」「午後」表記にばらつきがあり誤解を招くおそれがあったため、すべてを24時間表記に改めた。
- 翻刻に際して補記した部分は【 】\*で表示し、同項目の末尾に註記（※）を挿入した。
- 底本の欠損部分を他の資料で補充した場合は、該当箇所の前後に【以下、[補充資料の参照コード]より補充】／【以上、[補充資料の参照コード]より補充】と明記した。
- 翻刻内容に、個人情報等、誌面での公開が不適切と考えられる記述がある場合、【個人氏名】のように【 】内に情報内容のみを表記した。なお、当館の公開審査に関する判断基準は「東京大学文書館における特定歴史公文書等の利用請求に対する利用決定に係る審査基準」を参照されたい。

医学部学生処分撤回要請等に関する学生集会記録

連絡時刻 (昭和 43 年 3 月)

3月12日(火)	14:00	医学部中央館 331 号室に 150 名、302 号室に 50 名くらい集合。 また医科歯科大学から赤いヘルメットを着用した約 30 名くらいの学生が応援に来る。
	14:30	事務局より各部局に警戒態勢の指令
	15:03	2 : 50 頃デモ隊は医学部本館に乱入し、学生部長室、事務長室を占拠して、内田事務長を約 35 分つるし上げる。
	15:30	安田講堂正面玄関から約 150 名が乱入、総長室前を占拠し集会。
	16:40	安田講堂を退去し、ジグザグデモを行ない理学部前を通過し、病院上田内科 3 階医局の廊下に乱入し、廊下を占拠し、集会。
	17:20	病院を退去
	17:30	医学部中央館 3 階に約 200 名集結し、集会中。
	17:50	学生部で退去命令の立看板を医学部中央館前に立てる。
	19:25	医学部自治会室に約 14 名乱入し、阻止しようとした医学部職員に暴行した。(7 : 40 同学生自治会室より退去)
	19:50	神田学生会館 302 号室で評議会開始。
	20:30	8 時 7 分に学生会館に約 40 名が乱入、その後学生会館の会議室において約 50 【60】*名が総長以下各評議員に対し処分の白紙撤回を要求し、また、会館外には約 40 名の学生が確認される。 ※「50」を「60」に修正あり
	21:07	医学部中央館に布団 60 枚が持ち込まれた。
	23:05	11 時 3 分に学生会館から警官出動要請。
	23:10	医学部中央館内には学生確認されず、同館玄関前に学生 3 名おり、同館閉鎖することを拒否している。
	23:23	本富士署より機動隊約 120 名が学生会館外の学生を排除している旨連絡あり。
	23:40	竜岡門閉鎖、入構禁止の貼紙をした。医学部中央館の閉鎖については医学部対策委員会で検討中。
0:35	11 時 22 分に学生会館外の学生約 30 名中の 5 名が逮捕。	
2:22	学生会館廊下の学生全員排除。廊下には報道関係者 25 名が待機、館外には約 35 名の学生が確認される。	

3月13日(水)	5:40	5 時 35 分に総長、控室に移る。学生は学生会館内を退去、学生会館正面で集会。
	6:05	学生移動開始。学生は明治大学前でジグザグデモ。その後、医科歯科大学に入る。
	6:20	医学部中央館内に学生 10 名入る。(6 時 30 分には学生 63 名となる)
	6:27	総長、学生会館内で法、経、文、理学部長等と善後対策を検討中。
	7:00	6 時 45 分ごろ総長以下各氏学生会館より散会。

	15:40	医学部中央館にて学生集会。人数は70～80人と推定される。
	15:16～16:00	学部長会議
	17:00	集会終了後構内をデモ。
	17:30	安田講堂玄関前にて集会（約1時間）
	18:30	再び医学部中央館に帰る。

3月14日（木）	9:45	学生約30名、総長私宅にて総長に面会を求める。本日総長と学生20名とが安田講堂内で会うこととなった。
	14:00	処分学生等との話し合いについての教官会議開催（出席者、総長、法・医・文・理・経・養の各学部長、上田病院長、太田・藤村・雄川・高野館各教授）－2：50解散
	14:45	面会代表学生から、庶務部長は、本日午後3時からの話し合いについて予備交渉の電話あり。
	15:25	面会代表学生20人大講堂正面玄関到着、3：40頃第2会議室に入る。
	15:40	約150人の学生デモ開始。 （3：50医学部本館前で集会、4：00安田講堂正面玄関にて集会、4：13内科病棟玄関前に移動、人数に増減あり）
	16:40	4：25頃、第2会議室の代表学生20人退室。
	16:45	約130人安田講堂正面玄関前で集会、5：30退去。
	19:50	80人ぐらいの学生、医学部中央館を出て竜岡門付近をデモる。

3月15日（金）	10:50	医学部学生が薬学部学生の試験場にビラを配布。
	11:10	医学部中央館に集結中の学生のなかには、中央、法政、明治、横浜市立大、医科歯科大および教養学部の学生が混じっている模様。
	12:00	学部長会議。
	12:10	学生は医学部本館前に立看板を出す。 内容 { 話し合いは一方向的に破棄された } { 大河内は辞職せよ } { 卒業式実力阻止 }
	12:30	学生部において医学部中央館前に退去命令の看板を出す。
	13:24	学部長会議終了。
	15:15	医科歯科大学において全医連と青医連の東大医学部の闘争支援大会が2室で開催された。
	17:30	上記支援大会解散。

3月16日（土）	12:30	3時から法学部長室において学部長懇談会開催とのこと。
	15:30	約60人の学生、安田講堂前をデモ、3：40医学部中央館に帰る。
	18:25	学部長懇談会終了

3月18日(月)	10:00	医学部中央館の学生の動きは、土曜日夕方以来目立った動きなし。外部の学生を加え、告示に関して警官導入の件を話し合っているとされる。警官導入反対のビラが各所に見られる。医学部では医学部中央館を占拠している学生の説得を計画中である。 (医学部太田邦夫教授からの連絡)
	10:40 ~ 12:02	医学部教官2名(学生委員長藤村靖教授、前学生委員長長山本俊一教授)が医学部中央館の学生の説得にあたった。説得開始時の学生数15~16名、説得終了時の学生数約70名。 (医学部太田邦夫教授からの連絡)
	11:55	医学部中央館3階入口に学生がバリケード構築を始めた。
	12:02	説得中の教官が外に押し出された。
	13:00 ~ 14:25	医学部の異常事態について臨時事務長会議
	14:10	医学部中央館の学生は約90名となり、3階はほとんど占拠されたもよう。
	17:20	①慈恵医大に掲示あり。内容は“19日午後6時医学部中央館にて医学連が主体となり「東大学生の処分撤回、医師国家試験反対実力阻止」総決起集会を行なう。当夜の中央館の泊り込みは無料である”。 また、20日午前7時に小泉公園(国士館大の近く)に集会を呼びかける看板あり。 ②医科歯科大には総決起集会を行なう旨の掲示があった。 (横山学生課長からの連絡)
	17:55	19日開催予定の評議会に学生側が動員をかけるおそれがある。 (医学部太田教授からの連絡)
16:00 ~ 17:10	臨時学部長会議	

3月19日(火)	10:35	医学部中央館前に立看板が出された。 内容 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding: 5px;">機動隊導入のおどかしをやめよ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">医学部中央館を死守する</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">大河内、豊川、上田は辞職せよ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">医療の帝国主義的再編粉碎</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">不当処分を白紙撤回せよ</td> </tr> </table>	機動隊導入のおどかしをやめよ	医学部中央館を死守する	大河内、豊川、上田は辞職せよ	医療の帝国主義的再編粉碎	不当処分を白紙撤回せよ
	機動隊導入のおどかしをやめよ						
	医学部中央館を死守する						
	大河内、豊川、上田は辞職せよ						
	医療の帝国主義的再編粉碎						
不当処分を白紙撤回せよ							
12:08	医学部全学闘争委員会代表と称する学生から庶務部長に至急電話連絡方申出あり。 電話内線5381(医学部中央館3階310室附属室所在)						
16:10	本郷構内各部局事務長に対し、学生は6:00から医学部中央館で集会、明20日国家試験阻止行動を行なうので、建物の戸締、緊急の連絡に備えるよう指示した。						
16:40	白ヘルメット2名、黄ヘルメット2名、医学部中央館に入る。						
19:18	医科歯科大の学生20名医学部中央館に入る。						



医師国家試験阻止行動に関する記録

3月20日(水)	6:25	観光バス(小田急)2台東大到着
	6:30	内1台は空車のまま医科歯科大へ回送、同大では約40名が参加したもよう。
	6:30	学生等約45～50名(うち赤ヘルメット30、他に黄緑ヘルメットあり)医学部中央館前に集合。
	6:33	医学部本館-アーケード-大講堂前-病院玄関前をデモ行進。
	6:45	病院前から観光バスに乗り、世田谷小泉公園に向った。
	7:04	小泉公園には機動隊の大部隊が集結中。
	7:30	7:22小泉公園に約240名のデモ隊が集結した。 (自治会前委員長横田がみられた。赤ヘルメット80)
	8:05	医学部中央館には15～16名が残留。
	8:10	デモ隊は7:54小泉公園出発、世田谷通り入口で機動隊に阻止されたが、再び行動を開始、第1集団、東大、順天堂大、東京医大 第2集団、医科歯科大、その他
	8:15	デモ隊の先頭は国士館大に到着したが、機動隊にサンドイッチにされ、左へ左へと誘導されている。 (デモ隊、角材等はもたず)
	8:40	城址公園に至り、同公園でデモ隊員1名(12日安田講堂に乱入したデモ隊のリーダー)が機動隊に逮捕されたが、デモ隊が奪回した。
	9:05	(本富士署から連絡)デモ隊は男260、女30、検挙3。
	9:25	デモ隊は機動隊に囲まれ、駒沢公園方面へ移動している。
	9:30	駒沢公園で学生が警官から手錠を奪った。
	10:05	デモ隊200が駒沢公園から円光院に出て西へ向って移動。
	10:20	世田谷4丁目附近通過。
	10:40	10:30、140～150名馬事公苑に入る。
	10:55	デモ隊は馬事公苑で現地解散。 12:00から東大で総括集会を開くとのこと。
	12:05～13:10	デモ参加者89、竜岡門、赤門から、またスクールバス等で東大に入る。
14:00	医学部中央館3階でマイクを使い集会中。	
15:55	竜岡門から学生男12、女3(内赤ヘルメット8)が出る。	

3月21日(木)	10:20	医学部本館前学生専用掲示板にビラあり 内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;">                     3.22(金)0:30～1:30 於:医学部本館前                      処分をうけた粒良が上田内科医局事件発生時東京に不在であった事実を証言するための集会を行なう。                 </div>
	10:50	自治会副委員長 立野一郎らしき足の悪い学生が医学部中央館に入る。

10:50 ~ 12:00	医学部中央館入館者約 16 ~ 17 名。
13:00	医学部中央館入館者 6 名。
16:00	医学部中央館地下 B03 号室に 20 名以上、B02 号室に 30 名以上、3 階 302 号室には 30 名以上の学生がいる。 17 日深夜から 18 日にかけて医学部中央館で激しい討論があった。全学自治会中央委員会は大講堂占拠については討論し、拒否を決議した旨連絡してきたので（電話）、医学部 M 3 はこれを支持したので、締出されて B02 号室に入ったらしい。 現在、クラス会を開いているもよう。 (医学部金子事務長補佐からの連絡)
18:38	薬学部用務員室にいた庶務課員 2 名に薬学部自治会委員長、同副委員長が身分を明らかにせよと要求してきたので、薬学部長及庶務掛長に伝え退去してもらった。
17:45 ~ 6:45	この間医学部中央館から赤門方面へ約 27 名竜岡門方面へ 11 名出る。
19:30	医学部中央館 3 階 303 号室の討論会は終わったもよう。
20:30	医学部中央館地下 B02 号室の M 3 クラス会は終り帰りはじめた。同 B03 号室は 2 ~ 3 名がいる。 B02 号室 M 3 クラス会帰りの 5 ~ 6 名の立話「現在の状況は刻々変化している。状況を見極めて行動せよと話しても執行部はとりあげないで困る」他の者も肯定していた。 (医学部金子事務長補佐からの連絡)
19:00 ~ 23:30	学部長懇談会

3 月 22 日 (金)	12:25	学生 2 名が医学部本館前でマイクを使い粒良事件の報告集会へ参加を呼びかける。
	12:45	約 30 名の学生が集会を開く。 ①医学部全学斗争委員会委員長が処分事件の経過を報告し、処分撤回の今後の運動について理解と協力を要請した。 ②粒良邦彦が 2 月 19 日夜のアリバイを説明した。 ③神谷周明 (久留米大医学生) が同日の粒良のアリバイを証言、また久留米大医自治会は東大医学部の斗争に全面的に協力するとのことを述べた。
	13:15	集会終了 (終了時約 120 名) とともに、上記 3 名が記者会見を行ない他は大講堂へ向けデモ行進
	13:30	約 50 名が大講堂正面玄関前到着、座り込み集会を開き、①評議会の処分撤回、②総長の辞職、③卒業式の阻止、④時計台の占拠等を叫ぶ。
	14:00	大講堂正面玄関退去 (退去時デモ隊数は 64、内黄ヘルメット 7、赤ヘルメット 4)、2 : 15 医学部中央館に入る。

【以下、S0032/SS09/0126 より補充】

	15:00 ~ 16:30	事務長会議
	17:00 ~ 18:35	臨時学生委員会

19:00 ~ 23:15	学部長会議
---------------	-------

3月23日(土)	1:35	黄ヘルメット3名が長い竹竿を使い大講堂正面玄関前及び右側附近にビラ(二種類)貼り中を、退庁しようとしていた学生部職員5名に発見され逃走した。  ビラの内容 〔①大河内、全学評議会は直ちに大衆団交に応じ、不当処分を白紙撤回せよ ②3.28 卒業式実力阻止 時計台を占拠せよ〕
	1:50	学生部職員がビラを除去中、学生2名がきたので誰何し論争となった。事務局職員が応援に駆けつけたため、学生1名は逃走、逃げおくれた1名は、巡視1名を突きとばし、軽度の負傷を与えたので学生課長が詰問のうえ帰した。
	2:20	学生約20名が大講堂周辺をデモった。

【以上、S0032/SS09/0126より補充】

	13:00	工学部1号館15番教室において東大7者連絡協議会主催の医学部処分問題討論集会開かれる。人員約150名。
	13:20	医学部中央館に立看板あり。  内容 〔23日午前1時30分、横山学生課長、島田課員ら10数名、学友2名を袋だたき、酒気を帯び、ちょう発活動に暗躍、でっちあげ処分と呼応した権力と暴力の全面的展開を許すな。〕
	13:25	学生7~8名が学生委員会開催中の大講堂第2会議室におしかけ総長不在の有無を確かめる。
	13:30	学生3名に対し、第2会議室前で学生委員2名(後に学生委員長、同副委員長にかわる)が説得を行なう。この間、学生側は学生部入口より2~3名位づつバラバラに入り総長室前で集会、その数約90~100名。
	14:15	集会を終え、学生は大講堂正面玄関扉をあけるよう要求。学生部の責任で扉をあける。学生は玄関外に置いてあったプラカード、ヘルメット(黄3、赤3、青1)を中へ引き入れ、着帽し、玄関前を2廻りデモ、さらに正門へ向ってデモ行進し、正門より外へ出る。
	14:20	正門を出たデモは赤門より入り医学部本館前で一廻りデモ、さらに医学部中央館へデモ。
	14:25	デモ隊、医学部中央館に到着、約半数が入館
	15:20	大講堂第2会議室前での学生委員長、副委員長の学生3名に対する説得は終り、学生退去。 3:25 玄関しめる。
	15:30	工学部1号館における東大7者連絡協の集会終る。
	15:50	東大7者連絡協の集会参加者約150名、大講堂正面玄関前に到着、"警官導入反対""不当処分反対""われわれは医学部を支持する""大学の自治を守れ"とシュプレヒコールを行なう。(旗の種類は東職、東院協、理学部、工学部、全学連。)

	15:53	東職佐々木書記外1名が庶務部入口にきたが、三浦氏が入場をことわる。
	15:55	東大7者連絡協の集会参加者によるデモは病院前そして医学部中央館前で各々氣勢をあげる。 4:05 医学部本館前でシュプレヒコール、集会
	16:25	医学部本館前の集会終る。東職が解散。 4:30 学生も解散。
	18:10	医学部中央館の地階 B05 号室、B03 号室で約 50 名が集会中。 討論内容 - 「機動隊の導入を誘発するような行動はつつしむべきだ」ということ等が聞かれる。

3月24日(日)	9:20	医学部本館・中央館・病院前及び安田講堂周辺の各所異常なし。
	11:00	医学部中央館地下各室には学生は1人も見当たらない。同館三階の学生は極めて少数のように察せられる。
	15:30	医学部本館、中央館、病院及び安田講堂周辺の各所異常なし。

3月25日(月)	15:16	約70名(内、赤ヘルメット12、黄ヘルメット4、青ヘルメット1) 医学部中央館→社研前→大講堂前へデモ 大講堂前で集会。 評議会の処分撤回、総長の辞職、卒業式の実力阻止等シュプレヒコールをくりかえす。
	15:32	大講堂の集会終了後構内をデモ、病院へ向う。 (内科玄関にて集会約10分間)
	15:50	病院の集会を終えデモを行ないつつ医学部中央館に帰る。

3月27日(火)	12:00	銀杏並木通りで民青系学生の集会。約100名
	13:00	医学部中央館の学生約140名同館内で集会。
	13:00	銀杏並木通りの民青系学生の集会は終り、学内デモに移り14時30分解散
	15:00	医学部中央館の学生約140名、大講堂前まで学内デモし、講堂前で座り込む。その周辺を民青系学生がとりまく。各学部教官約400名が大講堂前の両側の芝生の周囲に集り学生の動きを見守る。学生委員長、副委員長が三派系の学生に説得。
	18:00	教官は約3分の1程度に減少し、研究室へもどる。学生委員による説得終る。三派系学生学内デモに移る。7者連絡協議会、民青派学生は各部局で待機することにして集会をとく。
	19:00	三派系学生約100名、大講堂前を立看板でとりかこみ、中に寝具を持ち込み、泊り込みの準備、集会を行なう。
	21:00	学部長懇談会開催。
	22:00	学部長懇談会終了。

3月28日(水)	8:58	学生部長から学生課長に対し指示あり、次の掲示を出すことと
----------	------	------------------------------

	<p>なった。 「昨日来安田講堂前を占拠していた学生の集団が今晚大講堂玄関を打ち破り不法侵入し退去しないので本日の卒業式は、大講堂における式典を中止します。 各卒業生には、例年どおり所属学部において卒業証書の伝達を行ないます。 3月28日 東京大学」</p>
9:40	大講堂玄関前の座り込み集団は、構内のデモ行進を始め、構内一巡後再び玄関前に座り込み集会を続ける。
10:30	庶務部長室において卒業証書を各学部 handed する。 卒業生父兄に対し式典場である大講堂見学のため、公開することを決定。
11:35	大講堂玄関前の座り込み集団は、構内でウズマキ・デモ行進を始め、医学部本館前にて集会し、約60名位が医学部中央館に入った。
12:00	一斉指令終了
13:15	職員組合、学生自治会等のデモ行進あり 参加人員約120名
17:05	学部長会議開催 「明日の学位記授与式取り止め、各所属研究科において学位記を伝達すること。また、明日午前8時30分からの研究科委員会委員長会議も取り止めることを決定し、ただちに尾高社会学研究科委員長に電話連絡」 なお、上記に関する掲示文は、 「事情により本日の大講堂における学位記授与式をとりやめます。博士課程、修士課程修了者には、所属研究科で学位記の授与を行ないます。 3月29日 東京大学」
22:29	学部長会議散会。

3月29日(木)	10:50	医、中央館 準備室に4~5名 300号室寝ているもよう、廊下にヘルメットあり
	11:35	男3名、女1名 布団ほし
	13:35	今朝と同様、異常なし
	14:30	医、中央館 300号室から303号室へ移動2~30人相談中、 2階と3階の間のバリケードはそのまま
	16:15	医、中央館からライトバン1台で寝具数組積み出す
	16:20	一斉指令解除
	17:05	医、3号館 玄関、階段等にビラをはる 20cm x 30cm 大の更紙にマジックインキ 「身分保障、ストライキを」 「死活問題 我々はもうがまんできない」 「卒後資格、スト権 収奪を」

		「断固ストライキ 保健学科クラス会」 「卒後資格をかちとるぞ 3月30日」等
18:05		地下室2室にそれぞれ20人位ずつ 3階にはみられない。

4月1日	10:20	医、中央館 地下室0名 3階335号室 4～5名寝ている（ドア開放のまま） 医、中央館前に立看板二つ ①本4月1日 総決起集会 1時より335号室 明2日 登録医制粉碎 緊急闘争 12時30分より335号室 （清水谷公園） ②明2日 登録医制粉碎緊急闘争 12時30分より335号室で 1時出発 清水谷公園へ 参院法案通過阻止
	13:20	医、中央館 3階335号室で4～50人討論会

4月4日（木）	13:00	医学部中央館333号室で40～50名（M4）、302号室で20名（M3）、300号室で30名（M2）それぞれ討論会。正面玄関から入った者は少ないので、食堂、地下室からエレベーターで入ったものらしい。
---------	-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

4月5日（金）	11:05	学生2名医学部中央館から資金カンパの箱とビラをもって赤門方面へ。
	13:10	M1、M4クラス会開始
	13:30	医学部中央館から地下鉄本郷三丁目駅に1名向う。（11時5分にも2名本郷三丁目駅に）
	13:40	医学部中央館入口で女子学生が看視している。特に薬学部3階に注意している。
	15:05	朝日新聞の記者2名、学生1名の出迎えを受けエレベーターで3階へ（医学部中央館） クラス会続行中の模様。他大学の学生らしき者数名ずつ3階へ上る。その人数増加しつつあるが正確な数は解らない。
	15:20	委員長が数人と食堂で相談している。他大学の学生か他の自治会かの学生に従来の経過を説明している。
	15:30	学生5人が公衆電話を使用して一斉にどこかに連絡している。
	15:50	5人位ずつ2組、医学部中央館から出た。
	16:00	社会新報の記者1名が中央館に入る。
	16:10	社会新報の記者帰る。

4月11日（木）	10:40	医学部中央館333号室に30名位、302号室に20名位、廊下に
----------	-------	---------------------------------

	10名位、玄関に見張り2名 午後3時に時計台占拠を広告している。
11:10	学生20名位増加し、80名位となる。 毎日、中日新聞社の車が駐車
11:25	地下室に学生55名位入る。
12:00	七者協の集会在大講堂前で始まる。約20名
13:10	七者協 約200名集会終了、学内デモ 医学部中央館、各クラス会続行中
13:45	大講堂前 反帝学評(文学部)デモ
14:15	医学部中央館前 朝日、フジ、NHKの車が駐車 中央館1階、3階学生の出入が激しい。約150名
15:00	医学部中央館 地下B02、B03、B04に70名、3階80名位討論続行中。 B04及び中央館玄関に掲示 「全東大、共闘連絡会議に出席する学友へ 2時-3時 医学部図書館310号室集合待機 5時- 安田講堂前へ」
17:10	医学部中央館から3米巾の木のつい立てを5枚程持って学生が出てくる。
17:25	七者協集会人数約80名(大講堂前)
18:00	全学斗系(医学部)学生が七者協の後方(銀杏並木)に集合している模様
18:20	医学部中央館3階で40名位集会を開催
18:15 ~ 18:25	全学斗系学生と高野学生委員長の会見物別れに終る。 「1、処分白紙撤回 2、3月12日以降の行動は、すべて大学の責任 3、大衆団交に応ぜよ」 以上の点について何らかの保障がなければ予定の行動をとらざるを得ない。といいながら学生側は退席 引き続き高野学生委員長は七者協と会談
19:03	医学部中央館に約100名集る。
19:09	医学部中央館から約70名赤門を出た。 残り30名位は中央館地下室へ移動。
19:25	高野学生委員長と七者協との会談終了。
19:35	医学部中央館玄関で約200名集会。
19:37	上記200名、大講堂に向う。
19:45	約170名 医学部本館前
19:50	約170名、大講堂正面玄関前で集会
20:03	すのこ板10枚を大講堂正面玄関に持ち込む。
20:15	アジ演説、大講堂正面玄関で開始。
20:40	大講堂前約140名に減る。
20:55	アジ演説終了

21:00	ふとんを大講堂正面玄関に持ち込み、宿泊の体勢。
18:30 ~ 22:55	学部長会議

4月12日(金)	1:10	大講堂前デモ開始。アーケード→医学部→赤門→正門→大講堂玄関
	1:25	大講堂正面玄関に再度座り込む。 人員の一部を随時交代している。
	2:10	医学部中央館の50～60名寝た模様。
	2:20	法学部アーケードに数十名集合している。 人員の交代は医学部中央館でも行われている。
	2:40	法学部アーケードに人影なし。学友会に移った模様 大講堂正面玄関で「玄関前に座り込む者6時までには行動を行わず。2班に分れ大講堂正面と裏面に分れ行動する」旨の結論を出した様子。
	3:30	大講堂各入口に学生2～3名ずつ見はりに立つ。15～20分位で交代している。
	5:30	大講堂正面玄関の学生は寝ている。その他各入口に2～3名ずつ見はりを続ける。
	5:35	医学部中央館の学生を起こしている。
	6:05	学生、中央館から大講堂に三三五五向う。車に便乗する者あり。
	6:08	大講堂正面デモ開始 社青同系学生24名全員覆面にヘルメット姿で文学部付近に集結
	6:10	大講堂前でスピーカーを用いてシュプレヒコール開始。
	6:20	約150名デモ開始。大講堂周辺
	6:45	デモ大講堂正面玄関に戻る。座り込む。
	7:30	学生約50名は大衆団交、残り50名は新生生に対し入学式ボイコットのピラを配る。
	8:40	20分間隔で覆面した学生の乗車した車と車が打合わせしては、走り去る。 (池ノ端門付近)
	9:00	総長、自宅出発
	10:05	総長、大講堂経理部入口着、学生30名位ともみ合った結果、中に入る。
	10:10	入学式開始。総長の大講堂入場を知った正面玄関の学生が廊下に乱入。教官、職員と激しくもみ合う
	10:40	廊下に乱入の学生、講堂入口に向ったが演壇の入口はバリケードと教官によって阻止、学生は第二会議室前に座り込む。高野学生委員長、館同副委員長等が交渉、11時10分頃物分れに終る。
	11:10	入学式終了 総長、事務局長室に入室、休憩
17:00	大講堂前の座り込み解く。 総長室前で「処分粉碎」のシュプレヒコール	



17:25	学生、医学部中央館に引きあげる。
17:45	総長帰宅
18:00	医学部中央館で集会

4月15日(日)	10:00	9時30分現在医学部中央館3階に10名位いる。 医学部中央館前に立看板あり <ul style="list-style-type: none"> <li>① 処分の白紙撤回</li> <li>② 登録医制粉碎</li> <li>③ 4.16 8世代総決起集会 pm 1時から333号室</li> <li>④ 4.18 登録医制国会通過阻止 青医連、全医連統一行動</li> </ul> 医学部本館前芝生で新M1、30名位が雑談している。
	12:00	10時30分新M1学生が40～50名となったので、山川教授が本日の授業に出席するよう説得した。 医学部中央館前の立看板と同内容のものおよび次の内容の立看板を医学部本館前に出す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国大協路線粉碎</li> <li>② 全東大生奮起せよ</li> </ul>
	13:00	11時30分新M1の学生5名が医学部事務室にきて学部長から医学部の異常事態発生について事情をききたい旨申し出る。 内田事務長がこれを太田教授に伝え、同教授が学生に約1時間30分にわたって説明を行なった。
	15:10～16:05	大学院協議会

4月16日(月)	10:15	医学部中央館地下ロビーで2、3名談話している。3階には泊り込み学生が数名いる。 新M1は授業に出席せず。
	13:40	医学部中央館302号室に約50名、300号室に約30名、310号室および333号室にそれぞれ数名ずつおり、討論している模様
	16:05	医学部学生約90名学内デモ 大講堂正面玄関前で集会
	16:23	大講堂前退去

4月17日(火)	11:10	学部長会議開催
	12:30	医学部本館前および保健学科玄関に立看板あり。 医学部本館前 <ul style="list-style-type: none"> <li>18日登録医制反対デモ</li> <li>12時 333号室集会</li> <li>2時 清水谷公園</li> <li>3時 国会</li> </ul> 保健学科玄関 { 卒業後の身分保障を } 4.17 全力をつくして

		} 教官と話し合いを
	13:00	学部長会議終了
	13:00	評議会開催
	13:10	医学部中央館地下 B04 号室で学生約 5 名が看板を作っている。同 B02、B03 号室に各数名ずつ、3 階 202、333 号室に約 20 ～ 30 名がいる。
	13:30	学生 2 名が正門でビラを配布している。
	14:00	第二食堂前に立看板あり { ①処分の白紙撤回 { ②医師法改正国会通過阻止 { ③ 4.18 医青連総決起大会 統一行動に参加しよう。 学生 4 名が署名運動およびカンパ中
	17:10	評議会終了

4 月 18 日 (水)	11:10	医学部中央館地下各室には、学生いない。3 階 333 号室に泊り込み学生 5 ～ 6 名いる。9 時 30 分頃 新 M 1 らしい者が 15 ～ 16 名 3 階に入る。(登録医制反対デモ参加のため)
	14:10	1 時 20 分頃 学生 50 ～ 60 名 (ヘルメット着用者混じる) 医学部中央館から赤門を出て、本日の集合地である清水谷公園に向う。 残留者 10 名程度。 第二食堂前に立看板あり。 { 4 月 20 日 医学部斗争全学シンポジウム { 4 月 21 日 国会包囲 工学部反帝学評

4 月 19 日 (木)	10:20	午前 10 時頃医学部中央館地下室は学生 0 名、B02 号室に布団 2 組あり、3 階には学生約 10 名いる。 学生が泊り込みのため 3 階に持ち込んでいた布団は、貸布団屋からの剣道部名儀で 3 月 15 日までの期限で貸入れていたが、3 月 19 日 10 組、4 月 17 日 10 組を返却し、現在 10 組が残されている。
	10:40	医学部中央館エレベーター前に掲示あり。 { 午後 1 時 333 号室 43 クラス会 { 午後 3 時 300 号室 M 3 クラス会
	10:45	医学部本館前に立看板あり。 { 暴力に守られた入学式糾弾。 { 大衆団交により白紙撤回をかちとろう。 法文 2 号館入口に立看板あり { 医学部斗争全学シンポジウム { 4 月 20 日 (土) 午後 1 : 00 ～ 5 : 00 医学部中央館 医学部全学斗、全東大連絡会議

	13:30	午後1時 医学部中央館地下 B02号室5名、B03号室5名、3階302号室5名、333号室に約30名、310号室に約20名いる。
--	-------	------------------------------------------------------------------

4月22日(月)	9:30	医学部中央館地下 B02号室に2名、3階302号室に5～6名、333号室に5～6名いる。
	10:00	研究所長会議開催
	11:30	研究所長会議終了 医学部本館前および病院前に立看板あり { 国際反戦斗争に結合 国大協路線反対 処分白紙撤回 へ全学斗争に奮起せよ 4月26日12時 時計台 2時 日比谷
	16:00	法文2号館前に立看板あり { 国大協路線反対 総長集団団交を獲得せよ 4月23日 銀杏並木集会 昼休み 4月24日 全学共総会 12.30 4月26日 時計台包囲全東大集会 全学共
	17:20	学生約100名医学部3号館6階藤村教授の研究室に押寄せる。
	20:10	同教授に面会できず退去

4月23日(火)	9:30	医学部中央館地下各室に併せて学生4～5名、3階には5～6名いる。
	10:00	学部長会議開催
	11:30	医学部中央館3階に10名位がいる。
	12:28	学部長会議終了
	12:50	医学部中央館3階に30～40名がおり、2室に分かれて討論を行なっている。
	14:30	大講堂小会議室において医学部学生委員会開催(出席者:委員長藤村靖教授、太田邦夫、内菌耕二、山川民夫、大江規玄、酒井文徳、横橋五郎、中尾喜久、山村秀夫各教授、寺田春水助教授)
	16:25	赤ヘルメット、黄ヘルメット着用の学生をまじえ約40名が同会場に乱入し、①処分された粒良邦彦に対する藤村教授等の行なった事情聴取の問題、②処分問題、③登録医制等について諸要求を行なう。
	17:50	庶務部長、庁舎からの退去を通告する。
	18:00	学生約60名となる。
	21:50	庶務部長、再度庁舎からの退去を通告する。
	23:10	学生が教官の退場を阻止した。

	23:20	学生約 43 名となる。
4月24日(水)	1:50	医学部大島良雄教授、同林一教授、大講堂小会議室に到着、学生に説得を行なう。
	2:50	両教授帰る。また、医学部から学生委員に食事をさし入れる。
	6:05	医学部教官 46 名、職員 10 名、大講堂に到着、庶務部・学生部職員等とともに小会議室にカン詰の医学部学生委員の救出を試みる。
	6:15	学生委員は同室に残り、医学部教官、職員帰る。
	6:30	学生は小会議室入口、総長室前ロビー及び第一会議室前にバリケードを築く。
	8:30	庶務部長、午前 10 時までの退去を通告する。
	10:20	学生 80 名位となる。学生は大講堂玄関上ベランダに赤・青の旗 2 本を出し、またマイクロフォンを設置した。大講堂前広場に医学部評議員学生委員と昨夜から団交に入っているとの立看板を出す。
	10:40	大講堂玄関上のベランダから処分白紙撤回のたれ幕を出す。
	11:30	保健センター荒木嘉隆助教授が小会議室に到着、カン詰となっている学生委員に受診させるよう学生に申し入れる。
	12:03	中尾、酒井、横橋、大江の各教授受診、その後保健センター等に移る。
	12:10	7 者協議会銀杏並木で集会、約 100 名が集まり、ベトナム反戦、医学部学生の処分の白紙撤回等を叫ぶ。
	12:35	三科(学生)受診
	13:25	7 者協議会、大講堂前－病院前－医学部本館前をデモ行進する。
	13:40	銀杏並木で解散する。
	13:42	山川教授受診、その後休養。
	14:10	医学部大島正光、山本俊一良教授が小会議室の学生委員と学生の双方に交渉の場を他に移すよう申し入れる。
	15:16	学生委員と学生との間で、大学側責任者との今後の話し合いのこと等につき一応合意をみた。
15:20	学生は小会議室を退去。その後大講堂正面玄関前でシュプレヒコールを行ない、医学部中央館へ戻る。	
16:25	学生 30～40 名(赤ヘルメット、黄ヘルメット着用者あり)医学部本館に乱入し、学部長室、事務室及び会議室等に入り込む。	
17:10	同館退去、医学部中央館に戻る。	
4月26日(金)	0:05	国際反戦統一行動および時計台包囲集会参加の学生銀杏並木で集会を開く。反帝学評約 30 名
	13:15	医学部中央館前に学生約 45 名集合(うち赤ヘルメット着用者 10 名)。
	13:20	医学部学生銀杏並木集会に合流。

	13:30	文学部学生（革マル）銀杏並木集會に合流。
		約 130 ～ 140 名となる。
	14:05	デモ開始。大講堂前→病院前→医学部中央館→医学部本館前→赤門→電車通り→正門
	14:25	銀杏並木に戻る。
	14:35	文学部学生等正門を出て日比谷に向う。
	15:05	医学部学生約 36 名再び大講堂前→病院前→医学部中央館前→医学部本館前をデモ行進し、赤門を出て日比谷に向う。

5月2日（木）	9:40	医学部中央館地下 B02 号室、B03 号室に泊込み学生 2 名、3 階に数名いる模様。
	10:10	評議會開催（宇宙航空研究所）
	13:00	評議會終了
	13:30	法文 2 号館前に立看板あり。 { 医学部問題に関する討論集會 学部長、評議員の出席を勝ちとるぞ 本日（5/2）P.M. 5.30～ 於：工学部 1 号館 工、自治会
	13:30	医学部本館前および医学部中央館前に立看板あり。 { 5.7 医師法改悪粉碎 青学統一行動 12 時 30 分 333 号室→日比谷 医療の帝国主義的改変粉碎 6 月国試ボ。非入局貫徹

5月6日（月）	13:00	医学部中央館前に立看板あり { 5月7日医師法改悪粉碎の青学決起斗争に結集せよ！ 自治を我等の手で形成せよ！ 11日の総長講演を許すな（大学の自治に関して） 5月祭警官導入実力粉碎 医、全学斗
---------	-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5月7日（火）	9:05	学部長會議開催
	10:10	医学部中央館 3 階で学生数名が看板を作っている模様
	10:20	医学部本館前に立看板が出る。 { 確認書に基づく総長以下との大衆団交を 10 日までに実現せよ 11 日総長講演を許すな
	10:25	医学部中央館 3 階 302 号室に学生 20 名位いる。
	10:45	学部長會議終了
	13:10	学生 50 ～ 60 名位医学部中央館を出て赤門から日比谷に向う。 午後 5 時 50 分頃、医学部脳研究施設長時実利彦教授が地下鉄本郷三丁目駅に下車のところ、たまたま日比谷で行なわれた青

		<p>学統一行動帰りの医学部学生 15～16名（処分された学生数名を含む）に包囲され同駅内で午後6時30分頃まで詰問された。また、同時刻頃、医学部学生委員長藤村靖教授も同駅に下車したため、同様4月23日～24日の事件の際の学生との約束実現を迫られた。時実教授はこのとき妨害を排して大学研究室に到り、医学部事務部にこの旨報告された。藤村教授は約10分現場に引き止められ学生と話し合ったが、その後の同9時50分頃このことを医学部事務部に電話連絡してきた。</p>
--	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5月9日（木）	14:30	<p>医学部本館前に立看板あり。</p> <p>{ 11日総長講演粉碎 （大学の自治最近の問題について） 処分の責任放棄、エリートの特権化 国大協路線の5月祭警官導入者の自治説を許すな により白紙撤回</p>
	14:30	<p>医学部中央館3階333号室に学生14～15名いる。</p>

5月10日（金）	11:00	<p>医学部長談話を医学部本館前および病院玄関前の掲示板に掲示すると同時に評議員、医学部在学学生、42年および43年卒業生全員に送付した。</p>
	11:00	<p>医学部中央館屋上の青旗が赤旗に変わった。</p>
	11:15	<p>医学部中央館302号室に約30名おり、漸増しつつあり。座談会をしている模様</p>
	13:05	<p>医学部中央館302号室は10名内外となる。</p>
	13:40	<p>医学部中央館裏で学生1名が双眼鏡で医学部本館および病院事務部を監視している。</p>
	14:20	<p>医学部中央館地下食堂に約20名集っている。</p>
	17:30	<p>医学部中央館302号室で約10名、地下B02室で約30名の学生がそれぞれクラス討論会をしている。</p>

5月11日（土）	9:30	<p>医学部本館前に立看板あり。</p> <p>{ 欺瞞的学部長談話粉碎 総長同席－処分白紙撤回、研教容認 大衆団交を実現させるぞ 五月祭警官導入実力阻止</p>
	9:30	<p>公開講座総長講演中止の立看板を法文2号館入口に出す。（東大総合研究会）</p>
	13:00	<p>公開講座抗議開始</p>
	13:45	<p>医学部本館前に立看板あり</p> <p>{ 登録医制に伴う医師、医学生への弾圧攻勢を粉碎せよ 文部省通達、病院長会議、上田告示による医師管理政策を許さないぞ 国ボ — 非入局貫徹</p>

	13:45	医学部中央館3階も学生14～15名がいる。同館エレベーター前掲示板に333号室1時43クラス会の記載あり
	14:30	医学部学生78名（内ヘルメット10名）病院前で集会、シュプレヒコールを行ない、その後デモ行進。二食前－理学部前－大講堂（約10分位集会、シュプレヒコールを行なう）－銀杏並木－正門－赤門－医学部本館前－医学部中央館
	15:30	公開講座終了
	16:30～19:00	公開講座聴講者懇談会

5月13日（月）	9:10	研究所長会議開催
	10:00	医学部中央館地階に学生1名、同館3階302号室に5名、333号室に5名いる。 医学部中央館玄関前の行事板に13日午後7時333号室43クラス会の記載あり
	10:30	研究所長会議終了

5月15日（水）	9:40	医学部南側塀にビラが貼ってあった。 内容 不当処分撤回 研教斗争に勝利を 総長団交をかちとれ 医全学斗争委 医学部中央館3階には学生14～15人が泊り込んでいる模様。
	10:00	(医科研において) 学部長会議開催
	11:50	医学部中央館前に立看板あり。 内容 5.15 病院長会議粉碎決起集会 (5時 M.D) 5.19 登録医制斗争総括討論集会 病院告示粉碎 5月祭警官導入実力粉碎 総長団交で全面勝利 全学斗
	12:30	医学部本館前に立看板。 内容 病院長告示“臨床研修を希望する諸君へ”を撤回せよ(5月10日の告示) 病院長上田は責任をとって辞職せよ 処分を白紙撤回せよ
	13:10	学部長会議終了。

5月16日（木）	13:50	千葉県富士見町（国鉄千葉駅前）塚本ビル8階会議室で開かれていた全国国立大学附属病院長会議会場へ、医師法の一部改正に反対する千葉大学の学生が他大学学生等を含め約50名押しかけ、会場前の廊下にすわり込んだ。
	14:45	ビル管理者からの要請で、千葉中央警察署から警官が出動し、

		<p>学生を建物から排除した。</p> <p>その際、東京医科歯科大学学生【個人氏名】(M 2) が検挙された。なお、集団中には青医連委員長大淵辰雄 (東大 42 年卒) がいたことが確認された。</p>
	15:25	<p>学生は同ビル付近から引きあげたが、その後千葉中央警察署に押しかけ、玄関でシュプレヒコールで抗議した。</p> <p>警察側が学生のマイクをとり上げたことから、こぜりあいとなったが、約 1 時間後引きあげた。</p>

5 月 17 日 (金)	12:10	<p>銀杏並木において五月祭警官導入阻止全学総決起集会が開かれた。民青系約 80 名、医全学徒、文学部学友会、経済学部自治会約 40 名が集合。</p>
	13:00	<p>民青系学生は大講堂前をデモ、その後正門を出て本富士署に抗議に向った。</p>
	13:45	<p>医全学斗、文学部学友会、経済学部自治会側学生は大講堂に入り、総長室前でシュプレヒコール (五月祭警官導入反対、総長は団交に応じ処分を撤回せよ) を行なった。</p>
	13:52	<p>学生は大講堂を退去、病院前から竜岡門を出て本富士署に向ったが、2 時 15 分頃銀杏並木に戻り、5 分くらい集会解散した。</p>
	16:05	<p>医学部中央館 3 階には約 20 名、地下 B02 号室に約 30 名、同 B03 号室には約 30 名がおり、それぞれ討論している模様。</p>

5 月 20 日 (月)	11:50	<p>医学部中央館 3 階には学生約 15 名がいる。</p>
	13:10	<p>銀杏並木において五月祭警官導入阻止集会。医全学斗、文学部学友会、経済学部自治会学生約 25 名が集合。</p>
	13:20	<p>上記集会解散。</p>
	14:30	<p>医学部中央館エレベーター前行事予定板記載事項 5 月 20 日 302 号室 2.00 ~ 43 青医連東大支部組織大会</p>
	14:45	<p>同館 3 階には 20 ~ 30 名がいる。</p>
	15:18	<p>学部長会議開催 (医科研)</p>
	18:20	<p>同会議終了</p>

5 月 23 日 (金)	9:30	<p>医学部本館前および病院前に立看板あり</p> <p>{ 五月祭警官導入実力阻止 5 月 24 日正午までに総長、学生委は大衆団交に応ぜよ 警パト阻止 全学斗</p>
	10:00	<p>評議会開催 (宇宙研)</p>
	10:40	<p>病院前に立看板あり</p> <p>{ 卒業試験申請粉碎 確認書に基づき総長は団交に応ぜよ 処分完全白紙撤回</p>



		{ 粉碎勝利、一切のスリカエ粉碎
10:40	医学部中央館前に立看板あり	{ 5月23日12時30分～全医学科学生の銀杏並木集会 五月際警官導入実力阻止 全力をあげて斗争体制を固めよ 斗争をバネに総長団交をかちとれ
12:10	ベトナム訪日代表団歓迎実行委（七者協）、五月際常任委の学生等約70名銀杏並木で集会 別に医全学斗、反帝学評等の学生約70名同所で集会	
12:30	評議会終了	
12:30	ベトナム訪日代表団歓迎実行委（七者協）、五月際常任委側学生は、大講堂前から学内デモに移る。	
13:40	医全学斗、反帝学評等の学生（内赤ヘルメット10名）は、大講堂前で警パト反対のシュプレヒコールを行ない、さらに大講堂周辺をデモ、その後本富士警察署に抗議に向ったが、同署附近で警官に阻止され、午後2時30分頃銀杏並木に戻った。その際、私服刑事とみられる者を発見、約1時間にわたってつるしあげた。同人は【個人氏名】と名のり、デモを詳細に観察していたもので、学生側は謝罪文をとり解放した。 (学生部から本富士署に電話で照会したところ、該当の警官なしとの回答があった。)	
19:00	学生部長懇談会開催（総合図書館）	

5月24日（金）	2:00	学部長懇談会終了
	11:00	学部長等懇談会開催（学生会本郷分館）
	12:30	反帝学評、革マル等の学生、銀杏並木で集会開催（約65名、青ヘルメット、白ヘルメット着用者多数）
	13:00	学部長等懇談会終了
	13:25	医学部学生（約25名、赤ヘルメット、黄ヘルメット着用者多数）集会に合流
	14:45	デモに移り、大講堂前－病院前－竜岡門－文京四中前－竜岡門－医学部中央館前－医学部本館前－正門から銀杏並木に戻る。
	15:00	大講堂正面玄関前の扉をこじあける。
	15:05	大講堂に約60名が乱入し、①総長室入口扉に「不当処分撤回」「Kパト実力阻止」の文字をペンキで吹きつけ、②壁に次のビラを貼りつける。 { 五月祭常任委、中央委諸君の斗争放棄弾がい 警官導入実力阻止 医、文不当処分撤回 Kパト阻止全学斗争委 ③時計塔屋上に上り、警官パトロール粉碎、医学部不当処分白紙撤回の横断幕を時計塔正面に張り、赤旗（医全学斗）、青旗（反帝学評）各1本を塔上に立てる。

		その間総長室前で集会。
16:00		時計塔屋上および4階の同屋上に通ずる階段登り口に6名を残し、大講堂を退去した。
19:10		<p>医学部中央館前に立看板あり</p> <p>                     { 医学部学友に告ぐ                      5月24日午後6時 M4 B0 2号室：                      “ 7時 333号室 医学部阻止決起集会                      “ 10時 “ 五月祭警官導入阻止集会                      全員泊り込み                      5月25日午前7時 ピケ実力阻止行動                 </p>

5月25日(土)	7:40	反帝学評、革マルおよび医全学斗学生約90名大講堂前に集合、集会を開く。
	7:50	時計塔屋上にさらに赤旗1本を立て、大講堂7階窓から「国大協路線反対」のたれ幕を出す。その後学生は150～160名位となる。
	8:10	竜岡門に向いデモ行進し、同門でピケを張る。
	9:00	民青系学生約100名銀杏並木で集会を開く。
	10:00	同集会者は約250～260名となり、竜岡門に向いデモ行進。
	10:00	学部長等懇談会開催(工)。
	10:10	民青系学生は、竜岡門を出て本富士警察署に抗議デモを行なったが、同署附近で警察側は無届デモであるので引き返すよう警告ののち、実力で学生を竜岡門に押し返した。そのさい【個人氏名】(理、物理)、【個人氏名】(養、理2)の2名の学生が公務執行妨害で逮捕された。 この後、学生は竜岡門内右側で抗議集会を行なう。
	10:15	反帝学評、革マル、フロントおよび医全学斗学生は、竜岡門から銀杏並木に戻り、ジグザグデモを後になったのち、大講堂に乱入し、総長室内前で警パト反対のシュプレヒコールを行い、午前10時18内分退去。
	10:25	反帝学評、革マル、フロントおよび医全学斗学生は、竜岡門に再び集結し、文京四中前までデモを行ない、その後竜岡門内左側で抗議集会を行ない、さらにピケを張りスクールバス以外の自動車の通行を阻止した。
	10:50	民青系学生約300名竜岡門から銀杏並木に向う。
	11:00	銀杏並木に戻った民青系学生は抗議集会を開き、午前11時25分頃総合図書館方面に移動した。
	12:00	反帝学評、革マルおよび医全学斗学生約は、竜岡門にピケ要員25名を残し、銀杏並木に戻り、ジグザグデモを行なった後、午後0時15分大講堂に再度乱入し、総長室前で警パト反対のシュプレヒコールを行ない、午後0時18分大講堂から退去。
	12:20	大講堂正面玄関前で抗議集会。
13:00	大講堂前退去。	

13:00	東京大学名で学生の自重を望む「告示」を出す。
14:30	竜岡門で医全学斗約 30 名がピケを張っていたが、自動車の通行阻止をやめた。
14:45	本富士警察署には機動隊のトラック 8 台、パトカー 10 台が待機している。
14:50	医全学斗以下の主力は、医学部中央館 3 階に待機しているもよう。
14:55	民青系 15 名位は本富士警察署に行き、午前中逮捕された学生 2 名の差し入れを申し入れたが拒否され押問答を繰り返す。
15:15	大講堂正面玄関前、庶務部入口および学生部入口に「本日の総長の講演は都合により中止いたします」との掲示を出す。
15:30	大講堂内の五月際行事開催場閉鎖。
15:35	午前中逮捕された学生 2 名は富坂。駒込の両警察署に分けられて移送されたため、押問答中の民青系学生 15 名位は 2 組に分かれ、それぞれ差し入れに向った。
15:35	ベトナム代表団歓迎東大実行委が大講堂前広場に同歓迎集会を開くため、会場設営を始める。
16:00	約 400 名が集り、歌曲合唱を行なう。
16:30	約 3,200 名となる。
16:40	ベトナム訪日代表団 2 名が会場に到着、実行委側が挨拶および紹介を行ない、同代表団ハ、スウン、チュオン団長が講演した。
17:40	同歓迎会終了。
18:35	学部長等懇談会終了。

5月26日(日)	8:20	民青系学生 110 名位が銀杏並木に集合、前日学生 2 名の逮捕の抗議集会を開く。
	8:20	反帝学評、革マル、フロントおよび医全学斗等学生約 80 名、大講堂前で集会
	9:40	上記の学生約 80 名竜岡門に向い、同門内左側附近で集会を開き、文京四中前までジグザグデモを繰り返す。
	10:25	民青系学生は銀杏並木での集会後、デモに移り大講堂周辺を一周し、法文アーケード、医学部本館、総合図書館前に至り解散。
	11:00	学部長懇談会開催(工)
	11:00	民青系学生代表漆畑中央委員長以下 16 名は、前日の学生逮捕を不当として本富士署に抗議に向う。
	11:00	医全学斗は医中央館に戻り待機している模様
	11:40	竜岡門の内の左側に反帝学評、革マルの学生約 10 名が座り込み、右側には民青系の学生約 20 名が座り込んでいる。
	11:40	本富士署で抗議を行なった民青系学生は、抗議文を渡して戻る。
	12:40	反帝学評、革マル、フロントおよび医全学斗等の学生約 50 名大講堂前で集会。
	13:25	医全学斗の学生約 20 名が上記集会に合流。
	14:00	教養学部学生時計塔上の青旗を撤去した。

14:00	学部長懇談会終了。
14:13	反帝学評、革マル、フロントおよび医全学斗等の学生大講堂に乱入、総長室前で警パト反対のシュプレヒコールを行なう。
14:18	大講堂を退去し、竜岡門に伺い、同門を出て文京四中前マデジグザグデモを行なう。
14:38	大講堂前に戻り集会。
14:50	集会を終り解散した。
17:25	医学部学生時計塔上の赤旗2本を撤去した。
22:00	時計塔に張られた横断幕および大講堂7階のたれ幕を学生部において除去した。

6月7日(金)	10:00	医学部中央館3階に学生約10名いる模様。 医学部本館前に立看板あり。(6日夜出したもの) <ul style="list-style-type: none"> <li>{ 医療医学の根本的改革のため処分白紙撤回。研教勝利。青</li> <li>{ 医連確立をいまこそ勝ちとろう。 時計台斗争へ</li> <li style="text-align: right;">6月国試ボへ</li> <li>{ 医療の帝国主義的再編-憲法の抜本的改悪粉碎、国大</li> <li>{ 協路線粉碎</li> </ul>
	12:00	医学部中央館3階302号室15名、333号室1名、地下B03号室2名位ずつ学生がいる。 333号室の黒板に下記の記載あり。 <ul style="list-style-type: none"> <li>{ 9日 日曜午後7時-302号室</li> <li>{ 全学拡大斗争委員会</li> <li>{ 10日 月曜時計台封鎖のため</li> </ul>
	16:30	医学部中央館地下B02号室に約30名、B03号室に約30名がおり、大講堂封鎖につき討論している模様
	17:50	医学部中央館地下B02号室、B03号室に集合していた学生約60名は各室にそれぞれ5名位を残して解散。 なおエレベーター前にあった本日の302号室の会合の予定は消され、新たに次の予定が記載されている。 6月7日午後7時~333号室 43クラス会
	19:30	上記43クラス会のため12~13名集合。
	20:00	医学部本館前に立看板あり。 ストライキ5カ月、処分3カ月 総長、医学部教授会、評議会責任回避 もはやまつ時期は終わった。 時計台斗争、6月国ボ斗争
	21:00	医学部中央館3階の43クラス会出席者は、5~6名に減った模様

6月8日(土)		医学部長、病院長談話を掲示
---------	--	---------------

6月9日(日)	17:45	医学部中央館3階302号室に約10名の学生がいる。
---------	-------	---------------------------

21:00	学生は逐次増え 35～36 名になる。なお学生は、横浜 3633 白色の乗用車および赤色のスポーツカーで大講堂周辺のパトロールを行なっている。
22:00	学生の出入があり、医、中央館に 45 名位いる模様
22:15	病院外来玄関周辺に「評議会、教授会の大学専制支配を許すな」等と記載したビラはりを行なう。 医学部本館前に総長への通告と記した立看板を出す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>研修問題および不当処分について抗議し、</li> <li>また次の要求を述べている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 処分白紙撤回</li> <li>② スト全般に関し追加処分を行なわない。</li> <li>③ 以上の 2 項目が認められたのち、医教授会と全員会見の場において研修問題について話し合いで決める。</li> </ul> </li> </ul>
23:10	大講堂周辺を学生 4 名位が監視している。(うち 1 名は自転車)その後正面玄関をたたく。
0:00	ヘルメット姿の学生 15～16 名が角材をもって病院方面へ向う。先頭に兎玉和夫がみられた。

6 月 10 日 (月)	0:15	学生 15～16 名が大講堂玄関を角材でたたき、その後、庶務部入口の扉をたたき、鍵金具を壊してもちさり、その後病院外来玄関および 2 階内科受付に 「斗争の圧殺によって当局がその不当な立場を守り通さんと考えているなら間違っている」 「評議会、教授会の大学専制を許すな」等のビラを貼り、午前 1 時頃医学部中央館に戻る。
	10:30	医学部中央館地下 B03 号室には学生 4 名、3 階 310 号室には 20 名位がいる模様
	12:25	同館 B02 号室に 10 名、302 号室に 15 名位いる。
	13:00	同館エレベーター前予定板に下記の記載あり。 <ul style="list-style-type: none"> <li>{ 6 月 10 日午後 1 時 全学討論会</li> </ul>
	13:17～20:00	B02 号室 (M 3 クラス会) 50 名位集合
	13:17～19:40	B03 号室 (M 2 クラス会) 50 名位集合
	13:17～18:55	302 号室 (M 1 クラスシンポジウム) 40 名位集合 以上のクラス会において兎玉和夫 (M 3) が説明を行なった。
	20:00	3 階 310 号室に M 3 クラス会解散後残留者 15 名位が加わり、約 30 名がいる模様。
	23:00	白ヘルメットの学生 3～4 名により、病院外来棟の 1 階を除く各階の柱、壁、受付窓口等に主として下記趣旨のビラを貼る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・処分即刻撤回せよ。研協(病院との基本的労働協約)認めよ。</li> <li>医学部全学斗争委</li> <li>・我々は断固勝利する。時計台占拠で闘うぞ。医学部全学斗</li> <li>・当局の「ストがつぶれるまで待つ」方針、教授オログ団によるオドシ・スカシ学生一本釣り工作……の醜悪さを糾弾せよ</li> </ul>

		我々は時計台占拠で闘うのみ ・ 斗争の圧殺によって当局がその不当な立場を守り通せると考えているならそれはまちがっている。	医学部全学斗委 医学部全学斗委
6月11日(火)	2:04	医、中央館前に学生約20名が角材、バール等を持ち集合、大講堂に向い、同2時5分頃大講堂正面玄関の木製扉の差込み柱4本のうち2本を破壊し、さらに朱墨汁で同玄関石造りアーケードに「不当処分反対」「処分白紙撤回」と書き、学生部入口の扉の錠金具をなぐりとり、その後病院方向にデモを行ない、病院前でシュプレヒコールを行ない同2時50分頃医、中央館に戻った。また別に学生4～5名が同2時13分頃医学部本館正面玄関の柱、天井、教室の表札等に朱墨汁で落書きを行なった。	
	10:00	学部長会議開催(生研)	
	10:20	医、中央館3階には学生30名位いる模様	
	11:05	同館エレベーター前行事予定板に下記の記載あり 6月11日午後7時333号室 43クラス会	
	13:30	学部長会議終了。	
	17:35～20:00	医、中央館B02号室(M2クラス会)40～50名位	
	17:35～20:00	〃 302号室(M1クラス会)20～30名位	
	20:00～23:55	〃 303号室(43クラス会)30名位 (43クラス会においては相当激論が行われた模様)	
	21:30	医、中央館玄関前に自動車2台駐車、食糧を搬入している模様。なお同館横の駐車場には11台駐車している。 [注](この時間は、通常2～3台であり、今迄の例では車の多いときは問題が起きている。)	
	21:50	8時頃ヘルメット40個を搬入した旨の情報が学生課長から入った。	
	22:55	学生は自動車2～3台で学内パトロールを行なっている。	
	23:20～1:00	学生6～8名により病院外来棟1階を除く各階の柱、壁、受付窓口および診療指示板等に主として下記の趣旨を赤ペンキで大書した。 { ・ 処分白紙撤回 ・ 外来封鎖 ・ 病院封鎖 ・ 中央手術部封鎖 ・ 中尾、吉利、上田ヤルゾ ・ 三内科粉碎 ・ 上田、豊川殺せ ・ 大河内は辞任せよ ・ すべての無給医よ起て ・ 徹底抗戦 ・ 上田、豊川、佐野覚悟 ・ 豊倉は自己批判	

6月12日(水)	13:35	医学部本館に学生3名がビラ貼りを行なう。 { 外来封鎖、中央手術部封鎖 { 中央検査部封鎖
	14:10	医学部中央館3階には約20名の学生がいる。
	14:10	同館エレベーター前行事予定板に下記の記載あり。 { 12日午後1時 B02号室 M2クラス会 { B03号室 M1クラス会 { 300号室 M3クラス会 { 同日午後7時 333号室 43クラス会 なお、集合状況 { 地下 B02(M2クラス会) 45名 { ♪ B03(M1クラス会) 40名 { 3階 300(M3クラス会) 20名
	16:10	医、中央館食堂に約25名おり、この中にはデモの時は先頭にたつ者の顔がみえる。 3階300号室(M3クラス会)では高声で討論しているのが、下の道路まで聞える。 医(志村氏)の話、昨日までの情報ではM1、M2、M3の各クラス会では時計台封鎖について否決されていた。なお、執行部は角材、名簿を用意している模様。
	18:40	B02号室のM2クラス会終了
	19:55	各クラス会集合状況 { 3階 300号室 M3 7名 { ♪ 302号室 20名 { ♪ 333号室 43 30名 { 地下 B02号室 M2 30名 { ♪ B03号室 M1 30名 医、中央館前に自動車2台、同館横駐車場12台駐車
	20:10	医、中央館から20名位赤門に出る。
	20:40	同じく30名位赤門方面に出る。
	22:10	学生が自動車に強力投光器を取りつけ、医、中央館横でテストを行なう。
	22:20	同館地下各室には学生の姿は見当らなくなり、3階も30名程度になった。 M3クラス会場の黒板に次の記載あり。 { 時計台の封鎖実現へ { ②を受入れ期限を区切れ { M4クラス会決議
	0:00	学生2名が角材10本搬入した。
	6月13日(木)	10:00
11:15		学部長・研究所長懇談会開催(航研) 医学部中央館の学生集会等状況

13:00 ~ 19:00	地下 B02 号室 M 3 クラス会 30 人
13:00 ~ 19:05	地下 B03 号室 M 2 クラス会 40 人 (B03 号室の黒板には①教授オルグ②各学年現状分析と記載されている。)
15:00 ~ 19:40	3 階 302 号室 新 M 1 旧 M 1 M 3 100 人 (討論会の話の一部をきいたところ「我々は医者になろうとなんかは毛頭考えてはいない。思想と斗争を指導して行く。」と言うような発言者あり。)
15:00	3 階 333 号室 10 人
16:00	学部長・研究所長懇談会終了
19:35	医学部中央館 3 階 303 号室には執行部 4 人がいる。また同館横 駐車場には 15 ~ 16 台駐車
19:40	同館に他大学の学生と思われるもの 7 人が入る。
19:45 ~ 20:20	同館に学生約 29 人 (内女子 3 人) が入る。
21:45	医科歯科大学のリーダー油井泰雄がきた。
23:05 ~ 24:00	同館内の学生は約 70 人位となり、激しい討論を行ない、一部の学生どうしのなぐり合いがあった模様。

6 月 14 日 (金)	2:00	学生 29 人 (内赤ヘルメット 20 人) が角材・鉄パイプ、スパナ - 等を持ち、大講堂正面玄関および各入口に押しかけ扉等をた たき、次の被害があった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①庶務部入口扉のとして、鉄鋏等を取りさる。</li> <li>②経理部入口扉の鉄鋏を取りさる。</li> <li>③学生部入口扉木部が破損また鉄鋏を取りさる。</li> <li>④正面玄関扉曲る。</li> </ul>
	2:30	学生は医学部中央館に戻る。
	14:50	医学部中央館の学生集合状況 地下 B02 号室 20 人 ♪ B03 号室 30 人 3 階 300 号室 30 人 ♪ 302 号室 (M 1) 80 人 ♪ 333 号室 6 人
	19:00	地下 B02 号室 0 ♪ B03 号室 6 人 3 階 300 号室 (M 1) 50 人 ♪ 302 号室 40 人 ♪ 333 号室 (43) 5 ~ 6 人 医学部中央館横駐車場には自動車 20 台が駐車
	21:00	3 階 300 号室 (M 1) 50 人 ♪ 302 号室 80 人 ♪ 333 号室 (43) 20 ~ 30 人位
	21:10	医学部中央館から学生 60 ~ 70 人位が出る。
	23:15	同じく 30 人、次に 20 人位が出る。



	23:20	自動車7～8台に分乗して20人位が竜岡門から出る。
6月15日(土)	0:10	自動車1台に学生4人が乗り学内をパトロールしている。
	0:30	医学部中央館から学生25人位が出て竜岡門あるいは赤門方面へ分散していった。帰宅する者と思われる。同館に残っている学生は14～15人
	2:25	学生3人が大講堂正面玄関近辺をパトロールしている。
	3:15	学生5人(内1人は女子)が大講堂前を通り正門から赤門方面へ行った。
	3:40	医学部中央館から学生3人が出て竜岡門からお茶の水方面に行った。
	4:55	医学部より学生約80人位がヘルメット姿で角材を持ち、大講堂に向ったとの電話連絡あり、大講堂正面玄関に自動車1台が着く。
	5:00	学生約80人位(医科歯科大の学生を含む)が赤ヘルメット、覆面姿で角材を持ち、大講堂正面玄関の扉を破壊し、乱入、角材を振り職員を追い出す。 これを制止しようとした庶務部長に角材で暴行。両腕に負傷させ、総長室、庶務部長室、大講堂、第1会議室、第2会議室、小会議室の扉を次々に破壊し、さらに庶務部、経理部の事務室等に侵入し、机、椅子、ロッカー等を持ち出し、大講堂の各入口内側にバリケードを築いて大講堂の占拠を行う。
	5:10	大講堂の電話停止
	5:30	庶務部、経理部の事務部門一部を施設部会議室に移し、各所へ電話連絡を行う。
	5:30	医科歯科大学のリーダー油井泰雄が庶務部入口にきた。
	5:55	大講堂への送電を停止
	6:05	(本富士警察署 宮川氏から連絡あり) 大講堂占拠の学生は、医科歯科大学に集合し、ヘルメット姿で角材を持ち竜岡門より入構した。
	6:15	内部占拠中の学生3人が学生部警備掛員室にきて、同室の明渡しを要求する。
	6:20	学生多数が角材を持ち、警備掛員室にきて角材を振り警備員4人が負傷した。同室占拠で大講堂を完全占拠する。
	6:30	乗用車(多摩る324 運転者女子)(眼鏡をかけていた) 中型トラック(足立れ6776)が庶務部入口に到着。 角材多数、墨汁等の梱包を搬入する。
	6:35	庶務部長、学生に事務職員を大講堂に入れるよう申し入れる。
	6:35	学生は、総長室窓際にマイクを備えつけ、演説を行う。
	6:35	学部長会議開催を電話連絡
	7:00	総長室において学生側は責任者会議を始める。
	7:05	経理部給与掛事務室に学生が集り、ロッカー、机、等でバリケード

	ドを築き始める。
7:10	医科歯科大学へ事態を電話連絡
7:10	学生委員会開催を電話連絡
7:50	大講堂小会議室ベランダに赤旗1本を立て、また総長室窓から赤旗1本を出し、また「医学部処分白紙撤回」と記したたれ幕を出す。
8:00	大講堂へのガス供給停止
8:05	総長到着
8:30	学生27人が庶務入口から出て大講堂を一周デモを行なう。
8:35	学生部長が、学生の指揮者 中 佳一 (M4退学) に建物退去を指示したが、他の学生が角材で学生部長の左腿を叩き、また数人の学生が角材で脇腹をこづいた。学生部長はさらに油井に「医科歯科大学の油井君占拠を止めなさい。」と指示した。
8:50	大講堂正面玄関前、庶務部入口および学生部入口の3ヶ所に学生の退去通告の立看板を出す。 { [本部建物を占拠している学生は直ちに退去しなさい。 東京大学]
8:50	学生の退去を通告する立看板の写真を撮影する。
9:00	庶務部入口の上記立看板を学生が壊す。
9:00	学部長会議開催 (農)
10:00	医学部事務室に旧M2の学生がきてクラス会を開催するため会場の借用を申し出た。
10:00	前田和甫 (医) 助教授が構内郵便局で、学生 (旧M2) が「クラス会決定を無視し、一部学生が時計台占拠、クラス会を開く、出席せよ」との電報を打っているのを目撃した。
10:00	学生委員会開催 (法)
10:45	学部長会議終了
11:12	庶務部入口で学生7~8人が児玉和夫 (M3退学) を取りまき話をしている。2人の学生が「模様を知らせないで電話で呼び出して何んだ。」とどなった。 赤ヘルメット姿の学生が「窓から中に入れ」とどなっていたが、これは振りむくだけで無視していた。
12:00	学生委員会終了
13:30	学部長会議開催 (医科研)
15:00	学生委員会開催 (法)
16:40	医学部中央館3階302号室にて学生40人位が集会 (学年不明) クラス決議を無視して行動に入ったことについて討論している模様。
18:30	学生委員会終了
19:30	学部長会議終了
20:50	大講堂正面で医学部学生 (M1~M4) 約150人が不法占拠をつづける学生を説得している。

		<p>内容 [M 1 ~ M 4 までの合同クラス会において、大講堂占拠中の学生に速やかに撤収して貰うことを決議した。我々の戦列に復帰して話し合いを行なえ、なお、占拠中の学生が午後 10 時までには話し合いに応じなければ、重大な決議をしなければならないと呼びかけている。]</p>
21:20		説得側の学生は大講堂周辺をデモし、入口をさがしている模様。
22:00		<p>説得側の学生は決議文「直ちに我々の戦列に復帰し、一致団結して我々の目的を勝ちとろう。」を読み上げ、我々の決議に応じなければ、本日君達のとった行動を学内外に公表する旨を述べたが、占拠側の学生の応答なし、そこで明 16 日（日）さらに各クラス会および合同クラス会を開き説得を行なうことになった模様 (決議文、125 人により討論賛成 116、棄権 4、白票 2)</p>
22:30		医学部中央館 3 階 302 号室 20 ~ 30 人位が討論している。
23:00		説得側の学生退去

6 月 16 日（日）	10:45	医学部中央館 3 階には泊り込み学生が 20 ~ 30 人位がいる。
	12:00	医学部告示および医学部長談話を医学部本館前および病院前に掲示した。
	13:00	<p>大講堂占拠中の学生に対し、庶務部職員がマイクを使い、庶務、経理、学生の各部の入口および大講堂正面玄関の左右の 5ヶ所において退去通告を 5 回連呼する。</p> <p>「占拠している学生諸君、安田講堂は私たちの職場です。明日からの仕事にさしつかえますから、今直ちに退去なさい。事務局長より通告します。」</p>
	14:00	同通告 3 回連呼
	15:00	同通告 3 回連呼したところ、大講堂周辺にいた学生 5 ~ 6 人が「呼びかけするくらいなら総長を呼べ」と追ってきた。
	15:50	医学部中央館には 68 人位の学生が集合
	19:40	学生 (M 1, M 2) 約 40 ~ 60 人が、処分反対のシュプレヒコールを医学部本館前で発し、大講堂に向い占拠中の学生に「占拠しているのは我々の運動の邪魔である。早く出てくれ。」と呼びかけていたが、その後自然に解散した。
	21:50	赤ヘルメットの学生 3 人が退去通告の立看板を壊してまわる。
	22:30	角材をもった学生が大講堂周辺のパトロールを行なう。
	23:45	同様に学生 11 人が施設部附近のパトロールを行なう。

6 月 17 日（月）	1:00	学生は 2 人一組となって経理部給与掛窓口から出入し、パトロールを継続している。
	4:00	学生 20 ~ 30 人位庶務部入口より御殿下グランド方向に向う。
	4:35	機動隊等がトラック、パトロール・カー等で竜岡門から入構し、病院前附近に集結（約 1,200 人）

4:50	<p>機動隊は、大講堂周辺を取りまき、学生部・経理部および庶務部職員等と共に学生部・経理部の事務室窓から大講堂に入り、約2時間15分同講堂内を捜査し、また現場検証を行なった。そのさい、学生の持込んだ角材97本ヘルメット11ヶノコギリ、金槌等が押収された。</p> <p>なお、大講堂内部は、占拠学生のため総長室の扉は破壊され室内は散乱甚しく、各事務室・廊下等は、庶務部学務課および学生部の一部等を除き、机、ロッカー等を積み上げバリケードを築いてあり、各室内は書類、電話器等が床に散乱し、また扉が多数破壊され、職員の私物等も多数持ち去られていた。</p>
5:20	総長告示を各掲示場に貼りだす。
5:30	医学部学生30人位(内赤ヘルメット14)が大講堂南側附近で「機動隊帰れ」と抗議を行なったが機動隊にサンドイッチに規制され、その後竜岡門から出された。
8:30	七者協約300人が銀杏並木に集合、機動隊導入粉碎および医学部の一部学生の大講堂占拠弾劾をさげんで抗議集会を開き、その後午前9時15分から学内デモを行なう。
8:30～9:00	学部長会議開催(航研)
9:00～9:30	臨時評議会開催(航研)
9:45～10:10	総長記者会見(航研)
10:12～11:30	総長、東職、大学院生協議会学生、学部自治会学生、東大寮連と会見(航研)
10:30	大講堂占拠に参加したと思われる学生多数が、医科歯科大学に逃げ込んでいる模様。
10:50	医学部中央館前に学生50人位が集合、隊列を組み、シュプレヒコールを行ないながら医学部本館前を経て大講堂方面に向う。
11:05	<p>同館から学生約27～28人が出て、医学部本館前を経て大講堂方面に向う。内3人は女子(大講堂占拠の際自動車を運転角材等を搬入した女子1人がいる。)</p> <p>なお、残留者が看板等を燃やしている。</p>
11:20	大講堂正面玄関前に医学部学生約75人が集まり、機動隊導入弾劾、処分撤回を叫び抗議集会を開き、その後医学部本館前までデモを行なう。
11:45	経済学部自治会学生約50人大講堂にデモ行進してきた。
12:00	七者協約400人が銀杏並木で再び抗議集会を開き、午後1時50分から学内デモ。
13:05	赤ヘルメット着用の学生約40人が竜岡門から入ってきた。
14:40	三派系学生約450人(駒場からきた学生約150人が加わっている。)大講堂前で集会を開き、その後学内をデモ午後3時5分頃に解散した。
16:00	駒場から学生約400人が到着。本郷キャンパスの三派系学生と合流する。

17:00 ~ 19:30	七者協約 200 人大講堂前で集会を開く。									
18:00 ~ 18:30	三派系学生（駒場からきた学生を含む）約 800 人が学内デモを行ない、医学部中央館前で集会を開く。 児玉和夫（M 3 退学）がアジ演説後、医学部本館から赤門を出て、都電通りをとおり、正門から大学に戻る。 その後、生協食堂裏入口付近で集会し、解散した。									
18:50	医学部中央館の状況 <table style="border: none; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 5px;">地下</td> <td style="padding-left: 20px;">4 ~ 5 人位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 階 333 号室</td> <td>全学共斗決起集会 100 人位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 階 302 号室</td> <td>50 人位</td> </tr> </table>	{	地下	4 ~ 5 人位		3 階 333 号室	全学共斗決起集会 100 人位		3 階 302 号室	50 人位
{	地下	4 ~ 5 人位								
	3 階 333 号室	全学共斗決起集会 100 人位								
	3 階 302 号室	50 人位								
20:00 ~ 20:50	医学部中央館 3 階 333 号室で集会中の学生約 70 人が医学部本館前から大講堂に向いデモし、大講堂正面玄関前で 15 分位座り込み集会を行ない戻る。									
20:50	デモから戻った学生は 20 人位いが帰り、約 25 人は午後 9 時 30 分から始まる集会に加わるため 3 階 302 号室に上る。									
21:15	3 階 333 号の集会は終り、約 20 人が残る。 同 302 号室では 30 人位いが集会中、地下には児玉和夫が学生 1 人と話し合いを行なっている。									
22:15	病院外来棟の屋上研修医ルーム付近でドラムカンで紙屑を燃したため、消防車 1 台が火事と間違い入構した。 (医学部紛争に係る証拠品を燃やしたものと思われる。)									

6 月 18 日 (火)	0:30	医学部中央館から学生 30 人位が出て竜岡門方面に向う。
	9:30	(医科歯科大学・原氏から連絡) 昨夜 11 時頃同大共斗会議の学生が乱斗に使用すると思われる牛乳・ジュースの空ビンを集めていた。
	12:00 ~ 13:15	学生自治会中央委員会の学生 12 ~ 15 人位が銀杏並木で機動隊導入の抗議集会を開く。
	12:00	青医連 30 人位が大講堂前で機動隊導入、処分の白紙撤回を呼び集会、その後学内デモに移り大講堂を 1 周し、銀杏並木 - 正門 - 赤門 - 医学部本館 - 医学部中央館のコースで行進、午後 1 時 40 分解散した。
	20:00	医学部中央館地下 B02・B03 号室で約 60 人、3 階 333 号室で約 70 人が集会中。 同館横駐車場には 12 台駐車している。
	20:15	3 階 333 号室の集会は終り数人となった。
	22:00	地下 B02・B03 号室にいた学生が 3 階 302 号室に移動、70 人位が集会を開く。
	23:45	同室でスピーカーを使い、集会を続行している。

6 月 19 日 (水)	0:40	医学部中央館 3 階 302 号室で集会を行っていた学生が竜岡門から 5 人、赤門方面へ 15 人出ていった。
	1:10	約 20 人が 3・3・55 帰宅した模様であり、同館に残っている

	者は20人位と思われる。										
12:30	七者協が銀杏並木で集会を開いたが、参加者少数のため解散した。										
13:00	43青医連の旗を立てた学生26人が大講堂前で集会 30分後デモに移り、警官導入粉碎を呼び大講堂を1周、銀杏並木-赤門-医学部本館-医学部中央館のコースで行進、午後1時50分散した。										
13:50	法文2号館3番教室の法学部学生大会が終了、約200人の学生が銀杏並木で集会後、デモに移り、警官導入反対を呼び、同所から正門-総合図書館-医学部本館-医学部中央館-病院通り-大講堂前のコースで行進、午後2時55分散した。										
17:50	医学部中央館3階333号室入口には、43青医連執行委員会の看板あり。 現在学生の集合状況 <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">地下 B02号室 40人</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding-left: 10px;">地下 B03号室 40人</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding-left: 10px;">3階 302号室 50人</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding-left: 10px;">ク 300号室 30人</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding-left: 10px;">ク 310号室 数人</td> </tr> </table>	{	地下 B02号室 40人		地下 B03号室 40人		3階 302号室 50人		ク 300号室 30人		ク 310号室 数人
{	地下 B02号室 40人										
	地下 B03号室 40人										
	3階 302号室 50人										
	ク 300号室 30人										
	ク 310号室 数人										
17:50	経済学部研究科の大学院生約50人が経済学部前で集会を行ない、シュプレヒコールを行った後デモに移り、医学部本館-医学部中央館-大講堂前のコースで行進、大講堂前で機動隊導入抗議、不当処分の白紙撤回、大河内総長は辞任せよ等と叫び、午後6時10分銀杏並木で解散した。										
18:30	経済学部学生約40人同学部前で集会後デモに移り、医学部本館-アーケード-銀杏並木-大講堂前のコースで行進、午後6時50分散した。										
19:00	法文2号館3番教室の文学部学生大会が終了後、学生約80人(内ヘルメット着用者20人)がデモ、警官導入粉碎、医・文学生処分の撤回を呼び、大講堂前-病院通り-医学部中央館-医学部本館-赤門-電車通り-正門のコースで行進、午後7時45分銀杏並木で解散した。										
19:00	工学部2号館の工学部学生大会が終了、その後デモに移り、工学部3号館-病院通り-医学部中央館-医学部本館-社研-法文2号館-アーケード-大講堂前のコースで行進、午後11時20分散した。										
21:00	医学部中央館地下B02・B03号室のクラス会は終了、約20~30人が雑談、3階では約40人が雑談している。 333号室では43青医連執行委員会が開かれており、関係者以外は立ち入りが禁止されている。 同館横駐車場に福岡ナンバーの車1台あり。										
21:50	福岡ナンバーの車は姿を消す。										
22:10	医学部本館前学生用掲示板に下記の掲示が貼り出された。(午後8時30分頃出したと思われる。)										

		<p>内容、6月17日「医学部教授会と話し合うことを決定した。」                  新執行部は全員辞任し、新々執行部が成した。                  新々執行部は次の方針を打ち出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①総長との大衆団交要求</li> <li>②不当処分 of 白紙撤回</li> <li>③研修3項目の要求</li> <li>④機動隊導入に抗議</li> <li>⑤大河内、豊川、上田は責任をとって辞任せよ</li> </ul> <p style="text-align: right;">43 青医連</p> <p>(注) これは少数の学生で決定した模様。</p>
	22:30	<p>(医科歯科大学と情報交換)                  医科歯科大学では大会議室に学生3人がきて、午後11時までに退去しなければならぬと暴言をはく。そこで当直職員は現在から別室に移動することのこと。</p>
	22:40	<p>午後10時25分某新聞記者が医学部にきて面会した。                  学生は午後11時30分に行動を起こす。(何の行動か不明)警戒を要す。病院封鎖も考えられ病院管理課に連絡した。</p>
	23:30	<p>(医科歯科大学と情報交換)                  同大学に他大学学生30人位がきて、角材130本青竹130本を自動車で搬出した。どの方面に向ったかは不明である。(注)東大へ来た様子はない(警備掛)</p>
	23:50	<p>医学部中央館地下B03号室30人位、同B02号室(人数不明)討論中、3階は20~30人位が話し合っている。</p>

6月20日(木)	0:25	<p>(医科歯科大学と情報交換)                  同大学学生(赤ヘルメット着用)約20人が手にコーラの空ビンをもって出ていった。東大へ向かったのではないかとのこと。</p>
	0:40	<p>医学部本館前で学生がピラハリを行なっている。同館前に2人、社研前に2人の見張りがある。また自動車に乗った者(学生か職員か不明)がライトをつけて足もとを照らしている。</p>
	8:30	<p>経済学部前で学生約20人が、また工学部電子工学科前に約30人がそれぞれピケを張っている。工学部2号館前では約40人が座り込み集会を行なっている。                  文学部研究室玄関では机等でバリケードを築いている。</p>
	9:00	<p>各学部の全学ストに対する状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>法学部 午前10時10分から緑会大会を開き討議する。</li> <li>医学部 スト中</li> <li>工学部 スト決定</li> <li>文学部 〃</li> <li>理学部 保留。午前中学部投票を行なう予定</li> <li>農学部 時限スト(午前8時~午後2時)</li> <li>経済学部 スト決定</li> <li>教養学部 〃</li> <li>教育学部 〃</li> </ul>

	{ 薬学部 本日千葉大学との交流があり授業なし。
9:15	工学部都市工学科の学生約 30 人が大講堂 - 理学部 1 号館 - 病院通り - 医学部中央館 - 医学部本館 - 赤門 - 正門 - 工学部都市工学科のコースをデモ行進を行なう。
9:20	薬学部玄関受付付近に医科歯科大学名のビラが貼られ、時計台再占拠の項目がある。
10:00	医学部中央館地下 B02・B03 号室で学生約 80 人が集会、激論を交している。
10:35	同館前に立看板が出された。 { 内容 M 1、M 4 の一部は自稱する。 { (全学斗は認めないぞ)
11:50	経済学部前学生約 200 人が集会。
12:20	理学部学生約 120 人が構内デモに出発した。
12:30	教養学部学生約 40 人赤門から入る。
12:40 ~ 12:58	教養学部からバス 30 台が到着学生約 1800 人がきた模様。
13:25	医学部学生約 150 人大講堂に向う。
13:30	医学部中央館前にライトバン 1 台が到着。 { (多摩ふ 3913) 学生 1 人がおり、さらに医学部中央館に廻り、 { ダンボール 4 個 (白ヘルメット入りと思われる) を下した。
14:00	大講堂前広場で全学集会。約 4500 人が参加。正面玄関前に宣伝カー (品川に 4-83) を駐車。旗 150 本
15:00	医科歯科大学・早稲田大学の学生約 150 人が赤ヘルメット姿で正門から入構し、銀杏並木で集会のあとにつく。
16:00	教養学部学生がこれに対して「帰れ、帰れ」と連呼した。
16:40	医科歯科大学・早稲田大学の学生は法学部アーケードから工学部 6 号館方面に廻ったが引返し、文学部アーケード - 総合図書館に向い、その後大講堂南側通り - 病院通り - 竜岡門のコースで行進し、午後 5 時竜岡門から出構した
18:10	大講堂前の集会を終り、医学部・文学部学生と他学部学生と別れてデモに移る。 デモは大講堂周辺を一周し、病院通り - 医学部中央館 - 医学部本館 - 赤門 - 電車通り - 正門 - 銀杏並木のコースで行進した。
18:30	赤門方面からきた東職約 450 人が法文 2 号館横の芝生で抗議集会を開いたが、午後 7 時頃デモに移る。
18:35 ~ 19:25	学生代表 7 人が学生部長室において、藤井理学部長、学生部長と会見。①機動隊導入の経緯と責任を明らかにせよ。②医学部の学生の処分の白紙撤回。③総長と評議会は大眾団交に応ずること。以上につき 6 月 21 日正午までに大学側は誠意ある回答することの集会決議書を手交した。
19:00	学生のデモ隊は大講堂前に戻り、農学部、理学部地球物理の学生を除く大部分がブロック別に集会を行なう。
19:50	医学部中央館に赤ヘルメット姿の学生約 40 人が戻る。



20:35	大講堂前の集会は殆ど解散。法文2号館前芝生に2グループ(約30～40人)が討論している程度になった。
21:25	(医科歯科大学梅沢庶務部長からの連絡)
	午後8時頃同大学の学生が占拠している室に電灯がつき、15～16人が戻った模様である。明日午後1時から中央大学において社学同が「アスパック(アジア太平洋閣僚会議・7月豪州キャンベラで開催される。)」反対の集会を行ない、その後外務省に向けデモすることになっているので注意している。
22:04	医学部中央館から学生19人が赤門へ、5人が竜岡門に向かって出た。
23:20	医学部中央館に残っている学生は10人位となった模様。

6月21日(金)	0:20	文学部大学院学生約15人、文学部国史学研究室から旗2本、プラカード10本を持ち出て、大講堂周辺-病院通り-医学部中央館-医学部本館のコースでデモ行進し、文学部国史学研究室に戻る。
	0:40	43青医連・文学部スト実行委・文学部学友会の学生約15人(内黄ヘル3、赤ヘル1)旗3本を立て大講堂前で集会を行ない、午後2時15分頃解散した。
	1:00	学生部長が学生代表14人と学生部長室において会見し、前日の学生集会の決議書の件につき話し合った。
	2:10	経済学部学生約50人青旗2本を持ち正門-大講堂前-病院通り-医学部中央館-医学部本館をデモ行進し、午後2時30分頃経済学部に戻る。
	4:20	文学部(倫理)学生16人が大講堂前で集会を行なったが午後4時30分解散した。
	4:45	医学部中央館から学生約40人が出て医学部本館-赤門-正門-大講堂(1周)病院通りのコースでデモ行進し、午後5時15分医学部中央館に戻る。
	18:00	午後1時頃から中央大学において社学同学生「アスパック(アジア太平洋閣僚会議)反対集会を開き、約500人が集会後、東京・お茶の水の学生街バス通りで騒ぎ、午後5時すぎから出動した機動隊と激しい乱斗が行なわれ、国電の運行も混乱しているとの情報が入った。このため本郷構内各部局の宿直者等に対し、厳重な警戒体制と戸締りを指示した。
	19:00	午後5時頃から民青系学生30人位が大講堂前に集り、その後約150人に増加。大講堂前の両側芝生に分れて集結し、三派系学生に対し、警戒のため待機していたが、午後9時頃までに解散した。
	19:15	経済学部学生約15人青旗2本、赤旗1本、横断幕を持ち、大講堂前にきて「処分の白紙撤回と総長は辞任せよ」とのシュプレヒコールを行ない、午後7時30分経済学部に戻る。
	21:20	お茶の水駅付近で騒いでいた社学同学生は逐次退散した。

	22:15	上記に関する警戒体制を解き、宿直者以外の帰宅を各部局に指示した。
6月22日(土)	10:00	医学部中央館3階333号室に学生約12人がいる。地下は零
	11:00	同館地下B03号室黒板に下記の記載あり。 { 6月24日午後1時 全学斗再建について 議長団
	11:00	同館横駐車場には18台駐車している。
	12:00	同館3階302号室に5～6人位、333号室には5人位の学生がいる
	13:35	文学部学生11人(内女子1)文学部研究室を出て正門、赤門附近をデモ後、医学部本館に行き、医学部長に面会を求めたが断われ、文学部研究室に戻る。
	16:00	同館地下B02号室10人位、同3階302号室20人位、333号室5～6人位がいる。
	16:15	B02号室の10人位は医学部中央館を出る。 302号室は13人位となり討論中。
	16:20	(本富士警察署からの情報) 6月23日の青医連および医学連の医師国家試験統一行動について { 午前 7時50分 大塚公園集合 午前 8時 集会 ♪ 8時30分～9時デモ、大塚公園出発－教育大学前－ 拓殖大学正門－礪川公園 申請人員 50人 届出責任者 大淵辰雄(東大医・42卒) 現場責任者 木下審一郎
	18:20	医学部中央館内に医学部保健学科3年、4年合同クラス会の決議書が貼り出された。 内容 { ①機動隊導入抗議 ②総長および大学当局の責任追求 ③占拠した学生の行動は許せない。 今後これらの学生が民主的ルールに従うことを要求する。 ④処分の白紙撤回 ⑤豊川・上田は辞職せよ。 ⑥この様な事態を招いた教授会は全学に謝罪せよ。
	18:54	医学部中央館から学生約25人(白・赤ヘルメット14)赤旗(M1, M2)を立て学内をデモ。医学部本館－文学部研究室－大講堂前－病院前のコースで行進し、午後7時15分頃同館に戻り、内10人位は帰宅、残り15人位は3階に上る。
20:30	学生3人同館に入り、3階へ	
20:37	学生18人赤門方面へ出る。また3人が自動車で竜岡門から出る。	

21:50	学生 8 人赤門方面から戻り、同館に入る。
22:03	同館地下 B02 号室 6 人、同 3 階 302 号室に 13 人がいる。
23:15	学生 11 人が帰宅。同館に残っている者は約 20 人と思われる。
0:00	同館横駐車場 5 台が駐車している。

6 月 23 日 (日)	8:00	学生が医学部中央館に集合、本日の医師国家試験阻止行動のため集団で出発した形跡は見られない。 (医師国家試験試験場 (拓殖大学) 附近の状況)
	8:00	青医連、医学連学生約 140 人大塚公園に集合
	8:30	拓殖大学に向いデモに移ったが、その後地下鉄茗荷谷駅付近で機動隊ともみ合い、4 人が逮捕された。
	10:00	礪川公園で解散した。
	10:00	医学部中央館地下 B02・B03 号室学生零。 3 階 310 号室には前夜からの泊り込み学生数人がいる模様。
	17:50	(医科歯科大学からの連絡) 医科歯科大学では、午前 8 時頃学生 40 人位がいたが、全員拓殖大学のデモに参加のため出かけた。 午前 11 時頃には 30 人が戻り、つづいて 10 人が戻ったが、その後大部分が帰宅し、現在大学内部は平静。なお数人白衣を着た学生が残っている。
	18:00	経済学部・教育学部の学生合わせて約 30 人が教育学部自治会室で口論し、そのうち 1 人が暴力を振ったので騒いだが、午後 7 時頃一応平静に戻り、午後 7 時 30 分頃解散した。
	19:35	医学部中央館に学生 2 人が入る。
	19:40	同 6 人が入る。
22:30	同館地階各室学生零、3 階には約 10 人がいる模様。	

6 月 24 日 (月)	9:50	医学部中央館地下各室学生零、3 階 333 号室、310 号室合わせて 10 数人がいる模様。								
	10:00	研究所長会議開催 (生研)								
	10:15	学部長会議開催 (医科研)								
	12:15	自動車 (白 No3505) で白ヘルメット 10 ヶを医学部中央館に搬入。								
	12:15	研究所長会議終了。(生研)								
	12:30	学生自治会中央委の立看板が銀杏並木にあり、それに下記の日程が記載されている。 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>6 月 26 日 学生大会</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td>〃 27 日 代議員会</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td>〃 28 日 大学側回答書討議 スト校確立</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td>〃 29 日 全学スト</td> </tr> </table>	{	6 月 26 日 学生大会	}	〃 27 日 代議員会	}	〃 28 日 大学側回答書討議 スト校確立	}	〃 29 日 全学スト
	{	6 月 26 日 学生大会								
	}	〃 27 日 代議員会								
}	〃 28 日 大学側回答書討議 スト校確立									
}	〃 29 日 全学スト									
12:35	工学部学生約 130 人横断幕とプラカード 30 本を持ち、工学部									

		2号館附近からデモ。正門－赤門－医学部本館－医学部中央館（午後0時57分頃通過、3階窓から学生10人位が顔を出し拍手した。）－病院通り－大講堂前－銀杏並木のコースで行進し、午後1時10分頃工学部2号館に戻る。
13:10		医学部中央館3階窓から学生が「我々は時計台再占拠で戦うぞ」とのビラを散布した。
14:05～15:25		学生部長が学生代表（三派系）6人と学生部長室において会見。
15:05		医学部中央館の学生の集合状況。 { 地下B02号室 M3クラス会 20人 ♪ B03号室 M2クラス会 30人 3階300号室 20人 ♪ 301号室 数人
15:10		学部長会議終了（医科研）
15:50～17:00		大学院協議会開催（生研）
17:00		医学部中央館から学生約40人が青旗3本、（内M3 2本）プラカード12本を持ちデモ、医学部本館－赤門－正門－銀杏並木－大講堂前－病院通りのコースで行進、午後5時30分医学部中央館に戻り、その後約10人を残し、他は赤門および竜岡門から帰る。
18:50		医学部中央館3階および屋上から学生が「我々は時計台再占拠で闘うぞ」とのビラを再散布した。
21:19		午後7時頃医学部中央館地階に下記内容の貼紙があったが、午後9時15分頃には破りすてられていた。 [6月20日全学斗争委の席上で斗争委員2人が「暴力も言葉の一つだ」と言ってけられた。我々は医学部学生・研修生と一緒に闘っている。 今後この様なことがないように決議する。 M2クラス決議 34:0:1:8]
23:15		医学部中央館3階333号室には約20人がいる模様。なお、同館玄関前に東京新聞の車が駐車している。

6月25日（火）	0:30	医学部中央館から学生約10人が竜岡門方面に出る。
	9:50	同館地下各室には学生零、3階333号室に泊り込み学生12～13人位がいる模様。
	10:13	学部長会議開催（医科研）
	10:20	医学部中央館地下B03号室黒板に下記の記載あり。 { ①6月25日 午後1時 全学へオルグ（注）学生と教官双方へ派遣するものと思われる。 ②6月26日 午後1時 M2 クラス会
	10:30	医学部において「医学部の異常事態について」と題する印刷物を医学部学生、42研修生その他教官等に配布した。

13:05	学生会本郷分館隣の国大協事務所の入口扉のガラスが何者かの投石か、または角材でたたいたかによりヒビ割れが入っているのを発見した。
14:16	学部長会議終了（医科研）
15:15	医学部中央館の学生集合状況 { 地下 B02 号室 児玉和夫 1 人 地下 B03 号室 12 人 3 階 310 号室 不明 ♪ 333 号室 零 ♪ 302 号室 20 人
15:00 ~ 19:00	文学部学生大会が行なわれ無期限ストを決議した。
15:50	総長談話全学に掲示
19:00	医学部中央館地下 B02 号室には学生 30 人位がいたが一部は帰る。残りは 3 階に上り 310 号室は 25 人位となる。
19:20	文学部学生約 120 人位白ヘルメット着用者多数を先頭にデモ、法文 2 号室 - 大講堂前 - 病院通り - 医学部中央館 - 医学部本館 - 社研通りのコースで行進、午後 7 時 45 分頃法文 2 号館に戻る。
20:30	(医科歯科大学からの連絡) 学内は平静である。
22:00	医学部中央館から学生 12 ~ 13 人位が出て竜岡門方面に向う。

6 月 26 日 (水)	8:05	文学部学生が法文 1 号館、文学部教室入口および法文 2 号館研究室入口に机、椅子等でバリケードを築きビケを張る。 各学部の学生大会予定 { 法学部 午前 10 時 工学部 午後 1 時 理学部 ♪ 5 時 農学部 ♪ 3 時 経済学部 ♪ 5 時 教育学部 午後 1 時 ~ 同 3 時 教官と学生の懇話会 ♪ 3 時 学生大会 教養学部 不明 なお、薬学部は前日午後 1 時から定例学生大会を開催した。
	10:40	医学部中央館の学生集合状況 { 地下 B04 号室 10 人位 3 階には 4 ~ 5 人
	12:00	(医科歯科大学からの連絡) 油井泰雄 (医科歯科大学リーダー) が資料らしきものを持ち東大方面に出る。
	13:00	医学部中央館地下に学生 10 人位、3 階には 30 人位がいる。医学部本館に文学部学生 20 人位が抗議に押しかけた。
	13:50	医学部中央館の学生集合状況

		{ 地下 B03 号室 M 2 クラス会 30 人位 { 3 階 302 号室 約 30 ~ 40 人が討論。
14:10		文学部学生 100 人位がデモ、銀杏並木 - 大講堂前 - 病院通り - 医学部中央館 - 医学部本館のコースで行進、午後 2 時 40 分頃銀杏並木に戻る。
14:35		(医科歯科大学からの連絡) 学生の出入が激しい。
16:10		経済学部大学院学生 68 人デモ、赤門 - 総合図書館 - 銀杏並木 - 大講堂前 - 病院通り - 医学部本館 - 社研のコースで行進、午後 4 時 25 分散散した。
16:45		医学部中央館の学生集合状況 { 地下 B02 号室 M 3 クラス会 50 人位 { 〃 B03 号室 M 2 クラス会 40 人位 { 3 階 302 号室 20 ~ 40 位討論
18:00		(医科歯科大学からの連絡) 学内は平静である。
19:25		医学部中央館から学生 30 人位が出て、デモ、医学部本館 - 経済学部 - 赤門 - 正門 - 銀杏並木 - 大講堂前 - 工学部 8 号館 - 陸橋 - アークード - 医学部本館のコースで行進。午後 7 時 55 分頃医学部中央館に戻り、内 15 人が竜岡門あるいは赤門から出て帰る。
20:00		医学部中央館地下には学生 20 人位、3 階に 30 人位がいる。
<del>21:00</del>		<del>経済学部大学院ストに突入。</del>
22:00		医学部地下各室零、3 階には泊り込むと思われる学生 12 ~ 13 人位がいる。

6月27日(木)	8:30	新聞研無期限スト突入。
	8:30	経済学部大学院無期限スト突入
	10:30	(医科歯科大学からの連絡) 学内の動きは特になし。
	10:35	医学部中央館 3 階には学生 12 ~ 13 人位が雑談している。
	11:15	文学部学生 法文 1 号館および 2 号館の各入口のピケを続行し、入場者と口論をしている。
	11:19	評議会開催 (医科研)
	11:20	文学部前立看板あり。 内容 6 月 28 日全学バリケードで時計台再占拠
	11:45	医学部中央館 3 階 302 号室で学生約 60 人位が総立ちで口論している。
	12:35	経済学部学生約 20 人位が経済学部前で氣勢をあげ社研方面へ向う。
	12:45	教育学部学生約 12 ~ 13 人位が教育学部前に集合し、正門方面にデモ。

12:55	工学部学生約 120 人位が工学部 5 号館付近でデモ、正門－赤門－医学部本館－医学部中央館－病院通り－大講堂前－銀杏並木のコースで行進、午後 1 時 20 分頃工学部 5 号館に戻る。
13:00	七者協約 30 人位大講堂前でデモ
15:50	医学部中央館の学生集合状況 { 地下 B02 号室 30 人位 ♪ B03 号室 30 人位 3 階 302 号室 60 人位 以上の各室でクラス会が開かれている模様。
16:15	評議会終了
17:15	医学部中央館の学生集合状況 { 地下 B02 号室 50 人位 ♪ B03 号室 50 人位 3 階 302 号室 80 人位
18:00	赤門付近で医科歯科大学の油井泰雄外 1 人が青ジャンパー姿でハンドマイクを使い、帰途の教職員、学生に印刷物を 30 円で販売している。
19:25	医学部中央館から学生 (M 1) 15 ~ 16 人が赤旗をもち医学部本館前を通り大講堂方面に向う。
19:40	文学部学生 16 人白ヘルメット姿で大講堂周辺をデモ
21:10	医学部中央館の学生集合状況 { 3 階 302 号室 30 人位 ♪ 310 号室 10 ~ 15 人位
0:00	大講堂および文学部周辺 2 ~ 3 ヶ所に学生 10 ~ 15 人位がいる。

6 月 28 日 (金)	9:42	学部長会議開催 (医科研)
	10:49	♪ 終了 ( ♪ )
	10:54	評議会開催 (医科研)
	10:54	医学部中央館前に立看板あり。 { 内容 11 時 333 号室全学総決起集会 斗争勝利は今こそ M 1、M 4、43 青医連 闘う全学友は結集せよ
	10:54	同館 3 階には学生 10 数人いる。
	10:54	大講堂前に立看板あり { 内容、全学総決起集会 12 時、大講堂集会 1 時、時計台抗議集会 2 時、総長団交 文学部、経済学部スト実行委
	11:00	医学部中央館内に掲示あり。 { 新 M 1 クラス決議。 全学無期限ストを医から呼びかけ。

	<p>オルグを出す。 医教授会路線は粉碎された。</p>
11:00	<p>医学部中央館の学生の集合状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地下 B03 号室 M 2 30 人位</li> <li>3 階 333 号室 M 1、M 4、43 青医連 50 人位</li> <li>〃 310 号室 15 人位。</li> </ul>
11:30	<p>東院協学生約 50 人位大講堂前で集会、その後 80 人位となる。</p>
11:50	<p>教育学部学生約 30 人位同学部前に【で】*集会後デモし、大講堂に向う。 ※「に」を「で」に修正あり</p>
11:50	<p>医学部中央館の学生集合状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地下 B03 号室 M 2 40 人位</li> <li>3 階 333 号室 M 1、M 4、43 青医連約 50 人位</li> <li>〃 302 号室 30 人位</li> </ul>
12:07	<p>経済学部学生約 80 人位が医学部本館 - 医学部中央館 - 病院通りのコースでデモ大講堂に向う。</p>
12:20	<p>理学部学生約 120 人位が理学部 - 病院通り - 医学部中央館 - 医学部本館 - 赤門 - 正門 - 銀杏並木のコースでデモ大講堂に向う。</p>
13:05	<p>医学部中央館の学生 50 人位 (内ヘルメット着用 30 人) が医学部本館前を通り大講堂に向う。(児玉三吉がいる)</p>
13:08	<p>評議会終了 (医科研)</p>
13:30	<p>大講堂前で集会中の反民青系学生が教官入口となっている正面玄関から大講堂に入り、ヘルメット姿の文学部学友会執行部と医学部全学斗旧執行部の学生が壇上のマイクを占拠、その他の学生は最前列に座り込む。 一般の学生は整然と庶務部および学生部入口から入場したが、演壇付近を見て「ヘルメット帰れ」と叫んでいた。</p>
13:36	<p>教官の 1 部が入場したが、学生は教官に向かって盛んにヤジを飛ばす。 壇上ではマイクを使い文学部学友会委員長の加藤と 43 青医連の今井が次々と演説を行なう。</p>
14:00	<p>大講堂内は約 3,000 人位が入り満員となる。</p>
14:15	<p>あふれた学生、教職員は法文 25 番教室、同 31 番教室、大講堂前広場に約 3,000 人位が分散して集会に参加した。</p>
14:40	<p>学生側は議長団に福本勝行 (文学部 3 類 4 年)、尾花清 (教育学部教育学科 4 年)、今村俊一 (教養学部文科 3 類 2 年) を選出した。 大学側は議長団に高野雄一法学部教授、館竜一郎経済学部教授、山田浩一農学部教授、裏田武夫教育学部助教授が加わった。</p>
14:53	<p>大河内総長が福田歓一法学部教授、佐々木智也保健センター助教授とともに入場した。一般学生は拍手で迎え反民青系学生に「ヘルメット帰え。」と叫ぶ。このため一部はヘルメットを脱ぐ。</p>



	<p>総長が壇上から「私は入院中で、2時間だけ医者の許可を得てこゝにきた。」と述べ、原稿を取り出すと、ヘルメットの学生がこれをもぎ取った。</p> <p>総長は、「多くの諸君に私の所見を聞いていただきたい。君達の質問にも答える。」ときりだし、“6月17日の機動隊導入問題” “医学部の処分問題” について所信を述べ、“機動隊導入問題” については「今回の責任は私にある。」と総長の責任を強調し、“医学部の処分学問題” については、「粒良問題は医学部へ差し戻す。他の処分学生は医学部教授会に申し出れば再調査を行なう。」との結論を述べた。</p> <p>こゝで議長団の福本が総長の発言を要約し、確認した。この後学生から大衆団交について質疑があったが総長は「大衆団交は大学の場ではやるべきでない。」旨を述べた。上記の総長の発言の間に学生側から激しいヤジ、怒号が飛び、総長は何度も「静粛に話を聞いて下さい。」と訴えた。</p>
16:13	<p>総長の疲労が激しく、これが心電図にあらわれた。このため佐々木助教授が議長団にそれを報告、青医連メンバーによる心電図確認が行なわれ総長は退席、事務局長室において応急手当を受けた。</p>
16:25	<p>大講堂内の学生は半数となった。粒良がハンドマイクを使い演説を行なう。</p>
16:40	<p>大講堂内に残った学生は、各学部代表で討議し、学生部長に次の要望書を提出した。学生部長は30分後に回答する旨を約束した。</p> <p style="text-align: center;">要望書</p> <p>（ 現在、大河内総長疲労のため総長と学生との話し合いが中断されています。 私達東大各学部学生および学内諸団体は総長が一時間以内に話し合いの再開に応じるよう要求します。 尚、その際、責任ある決定が行なえるよう総長、評議会の出席を求めます。</p> <p style="text-align: right;">代表団          6月28日   4時30分</p> <p style="text-align: center;">各学生    { 教養、法、経、文、理、工 自治会    { 農、医、教育各学部 代表       { 新聞研研究生、               { 経済学部大学院</p>
16:40	<p>総長は健康の回復せず医科研に戻る。 その直後佐々木助教授は議長団に対して、総長の容態を説明し、本日中に再び大学に戻ることはできない旨伝え、学生側がマイクを渡さないのでやむなく議長団から伝達してくれるよう依頼し、学生側はこれを了承した。</p>
16:50	<p>議長団の1人である館竜一郎経済学部教授は学生側議長団に大学としては本日の集会は終わったものと考えている旨伝え、学生側はこれを了承した。</p>

17:15	<p>学生側代表団から提出のあった要望書につき学生部長は直ちに学生委員会にはかり、まだ連絡可能な学部長の意向を伺った結果、学生部長室において学生側代表団に口頭で概ね次のような回答を行なった。</p> <p>①総長の容態が大学に帰れない状況であることは佐々木助教授から学生側の議長団に伝えた。                  ②大学側としてこの集会が終わったと考えることは館教授から伝えた。                  ③それで諸君の要望に応ずることは実際上できないので承願したい。                  ④これは学生部長としての回答である。なお、この回答は学生委員会の意向も聞いての上のことである。</p> <p>この回答を学生側はメモして、読み上げ学生部長はこれを確認した。                  代表団退出のさい学生部長は、集会は終わったのだから早急に大講堂から退出するようにと指示した。</p>
17:30	<p>大講堂に残った反民青系学生は満場一致で大講堂に24時間居座りを決定し、その後約1,000人位が学内デモを行なう。</p>
18:00	<p>医学部において学部長声明および談話をもって去る3月11日付けで発表した粒良処分については処置前の状態に還元するとの発表を行なった。(医学部本館前に掲示)</p>
18:00 頃	<p>学生委員会委員長高野教授、同副委員長館教授および数人の学生委員が学生側議長団に対して早く大講堂から退出するように指示および説得を行なった。</p>
18:15	<p>文学部、43青医連等の学生約250人位学内デモを行なう。</p>
19:30	<p>大講堂内には学生約150人位が残っている。</p>
20:00	<p>大講堂の学生は約40人位となる。</p>
20:14	<p>医学部中央館地下は学生零 同館3階は学生15～16人位がいる。</p>
22:30	<p>大講堂内は学生40人位がいる。                  (注) 28日夜「東大斗争全学共斗会議」結成を目指し、文学部スト実行委、教養学部、経済ストライキ実行委、経済大学院、新聞研などの学生が大講堂内で集会を開いた模様。</p>

6月29日(土)	8:00	<p>大講堂内には前日すわり込み集会後、泊り込んだ学生約10人、正面玄関の警備員控席付近に約10人位(見張り)がいる。</p>
	8:30	<p>法・工・育の各学部学生が1日ストに入った。</p>
	9:00	<p>大講堂内学生零、正面玄関には見張りの学生7～8人位がいる。</p>
	10:00	<p>大講堂において東大斗争全学共斗会議の学生が「大衆団交要求無期限集会」を開く。</p>
	10:45	<p>部局長会議開催(宇宙航研)</p>
	11:00	<p>法学部学生約100人位が銀杏並木において抗議集会を開く。</p>

11:30	工学部学生約 60 人位が大講堂前で集会、その後理学部－弥生門のコースでデモを行ない工学部 5 号館附近で午前 11 時 45 分頃解散した。
12:00	理学部学生約 30 人位が理学部 3 号館から出て銀杏並木の法学部学生の集会に合流した。 その後学生は約 200 人位となり午後零時 45 分頃から学内デモに移り、大講堂前－病院通り－医学部本館－総合図書館－正門－銀杏並木のコースで行進、法学部前で午後 1 時 10 分頃解散した。
12:05	部局長会議終了（宇宙航研）
12:19	学部長会議開催（宇宙航研）
13:10	学生自治会中央委員会が主催し、東院協・法・農・工・薬・理・育の各学部学生約 100 人位が大講堂前で集会を開き、その後病院通り－医学部中央館－医学部本館のコースで学内デモを行ない、午後 3 時 50 分頃総合図書館付近で解散した。 学部長会議終了（宇宙航研） 大講堂内において文学部スト実行委主催で日教組弁護団福田徹を講師に招き「学園斗争と団交権について」の講演が行なわれ、学生 50 人位が聴講している。
14:10	工学部学生約 330 人位が、工学部 7 号館－工学部 6 号館－理学部 1 号館－病院通り－医学部本館－赤門－正門－銀杏並木－大講堂前のコースでデモを行ない、午後 2 時 30 分頃工学部 7 号館付近で解散した。
15:30	大講堂内で全学決起集会が開かれている模様。
16:10	大講堂内の集会解散。 法学部学生 30 人位がアーケード前で集会を開く。
18:20	文学部倫理学生 7～8 人が大講堂前でシュプレヒコールを行なう。
19:00	医学部長声明をもって、上田内科事件に関する学生処分の内、粒良以外の 11 人の処分については、本人の申請があれば事情聴取を行なう用意がある旨発表。（医学部本館前に掲示）
21:00	大講堂ですわり込みの学生 20～30 人位が討論を行なっている。
22:30	大講堂内で東大斗争全学共斗会議主催で全東大総決起集会が開かれ、約 150 人位が集まり、各学部別の報告を行っている。 なお、この集会には他大学は参加しなかった模様。

6 月 30 日（日）	8:30	大講堂内には泊り込み学生約 50 人位がいる。
	9:30	大講堂正面玄関前で学生が立看板をかいている。 “当局・学生部のスパイ活動をバクロする”。
	10:20	大講堂内学生 50 人位がいる。第一会議室の入口扉に“M 4 の宿直室です”の貼紙がある。 学生が正面玄関前で立看板に“評議会、学生部のスパイ活動”、“当局業務日誌” No. 1 の見出しで 3 月 31 日からの事項を逐次

		かいている。
13:40		法学部学生が、アケードで同学部学生で同盟登校した学生に集会をマイクで呼びかけ、約 40 人位が集会を開き、午後 2 時 40 分頃からは各クラス討議に入る。
14:00		大講堂内では学生約 15 人位が 3 グループに分かれ雑談し、玄関付近には見張が 5 人いる。
18:30		庶務部職員が大講堂内を見廻ろうとしたが、学生に阻止された。しかし火気に特に注意するよう指示した。
22:40		大講堂内には泊り込み学生 5 人位 (内女子 1 人) がいる。

7 月 1 日 (月)	9:30	大講堂正面玄関警備員席前ガラス扉に下記の貼り紙が貼り出され、学生の見張り 4～5 人が入る者をチェックしている。 “入室の際は所属・氏名を、私服スパイの潜入がある”												
	9:30	大講堂正面 <sup>グーベウ</sup> 玄関前に立看板あり。 “学内公安、学生部を解体粉碎せよ” 国大協教授会による権力のすべて (その他国大協第 3 常置委の方針等が詳細に記されている。)												
	15:00	東大斗争全学共斗会議主催の総決起集会を大講堂内で開く。												
	16:00	医学部中央館の学生集合状況 <table style="border: none; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">地下 B02 号室</td> <td style="padding-left: 10px;">M 3</td> <td style="padding-left: 10px;">20 人位</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">地下 B03 号室</td> <td style="padding-left: 10px;">M 2</td> <td style="padding-left: 10px;">20 人位</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">3 階 302 号室</td> <td></td> <td style="padding-left: 10px;">20 人位</td> </tr> </table>	{	地下 B02 号室	M 3	20 人位	{	地下 B03 号室	M 2	20 人位	{	3 階 302 号室		20 人位
{	地下 B02 号室	M 3	20 人位											
{	地下 B03 号室	M 2	20 人位											
{	3 階 302 号室		20 人位											
	16:30	上田病院長から処分された研修生 4 人 (大村昭人、宮永豊、本田勝規、長田博昭) に対し、「処分につき異議の申し出があれば事情聴取する。」旨通知した。(郵送)												
	17:30	大講堂内の総決起集会に集合の学生は約 120～130 人位。												
	17:30	医学部学生約 30 人位が医学部中央館から「不当処分撤回、上田・豊川は辞任せよ」の横断幕をもちデモ、医学部本館－大講堂前－病院通りのコースで行進。午後 5 時 45 分頃医学部中央館に戻る。												
	18:30	大講堂内の総決起集会において文・養・医の各学部の提案により「本部封鎖実行委員会」が設けられ、直ちに集会を同実行委員会に切り替え次の事項を審議した。 <table style="border: none; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">① 7 月 5 日本部封鎖を目標として準備する。</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">② その 1 つとして 7 月 2 日午後 4 時から総決起集会を開く。</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">③ 全学の盛り上りを図るため教養学部のスト権の確立を進める。</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">④ 7 月 4 日の民青系の行動に着目する。</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">⑤ 6 月 15 日の大講堂占拠のような形はとらない。</td> </tr> </table>	{	① 7 月 5 日本部封鎖を目標として準備する。	{	② その 1 つとして 7 月 2 日午後 4 時から総決起集会を開く。	{	③ 全学の盛り上りを図るため教養学部のスト権の確立を進める。	{	④ 7 月 4 日の民青系の行動に着目する。	{	⑤ 6 月 15 日の大講堂占拠のような形はとらない。		
{	① 7 月 5 日本部封鎖を目標として準備する。													
{	② その 1 つとして 7 月 2 日午後 4 時から総決起集会を開く。													
{	③ 全学の盛り上りを図るため教養学部のスト権の確立を進める。													
{	④ 7 月 4 日の民青系の行動に着目する。													
{	⑤ 6 月 15 日の大講堂占拠のような形はとらない。													
	19:15	総長室に赤ヘルメット、角材姿の学生 2 人がきて、藤浪秘書室主任に、「我々はこの建物を管理している者だが、即時退去してくれ。」と申し入れた。藤浪秘書室主任が「現在同室の書籍類を取りまとめているので 2 時間位はかかる」と答えた。												

20:05	大講堂内の集会を終え、学生約 65 人位（白・赤・青・黄の各色ヘルメット着用者が多数）が大講堂を出てデモ。銀杏並木 - 正門 - 工学部 6 号館 - 工学部 4 号館 - 弥生門のコースで行進し、午後 8 時 30 分頃大講堂前で解散した。
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

7月2日(火)	9:30	大講堂第2会議室前に「学生部職員の立入禁止、密告分子もメ」の貼り紙あり。
	10:07	学部長会議開催（医科研）
	11:35	大講堂内学生の姿なし。正面玄関の見張りの学生3人、第2会議4～5人がある。
	12:15	工学部総決起集会が開かれ、学生約30人位が集めた。（集会呼びかけ、物工3、計数3、原子力3、建築3、都市工4有志）
	12:46	学部長会議終了
	12:55	教育学部学生約37～38人位大講堂前をデモ。
	12:57	医学部学生約33人位が大講堂にデモ行進してきたが、そのまま大講堂内に入る。
	12:58	理学部大学院学生15人位が大講堂前をデモ。
	13:00	工学部大学院学生約50人位大講堂前をデモ。
	13:10	工学部総決起集会是終り、大講堂から学生約30人位がでる。
	16:00	東大斗争全学共斗会議の総決起集会が開かれる。
	17:40	文学部学生約30人位白ヘルメット姿で大講堂前広場をデモ、その後大講堂に入る 医学部学生1人が赤・黄色ヘルメット10ヶを大講堂に搬入する。
	19:00	白ヘルメット姿の学生3人が大講堂周辺を巡回後、庶務部入口前の変電塔をいぢっていたので、施設部職員が危険であると注意した。その後学生はさらに事務局各階廊下をうろろうしていた。
	20:00	大講堂内で集会中の学生は約220～230人位がいる模様。
	20:50	ヘルメット姿で角材をもった学生が、庶務部、経理部、学生部の事務室を廻り「職員は私物をもって退去するよう要求する。退去しなければ保障できない。」と云い、職員を大講堂から追い出し、大講堂を占拠する。
	21:00	庶務部職員は施設部に、経理部職員は器材調達課に、学生部職員は山上会議所にそれぞれ移転した。
21:05	この事態を各学部長および事務局長に電話連絡。	
21:10	施設部において大講堂の電話通信を停止した。	
21:15	民青系学生約20人位が、大講堂正面玄関前にきて、大講堂を占拠した学生に対し、この行為は反対であるとして激論を交している。	

(あきやま じゅんこ 東京大学文書館)

(ほしの あつこ 東京大学文書館)

(むらかみ こずえ 東京大学文書館)